

安全安心街づくりに関する
市民意向調査

報告書

令和2年7月

仙 台 市

目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 第1章 調査の概要 | 1 |
| 1 調査目的 | 1 |
| 2 調査対象者及び回収数 | 1 |
| 3 調査方法 | 1 |
| 4 調査項目 | 1 |
| 5 調査期間 | 2 |
| 6 調査機関 | 2 |
| 7 報告書の見方 | 2 |
| 第2章 調査結果の要約 | 3 |
| 第3章 調査結果の分析 | 9 |
| 1 回答者の属性 | 9 |
| 2 安全安心街づくりの現状・課題について | 10 |
| (1) 犯罪が発生する可能性について | 10 |
| (2) 犯罪が発生する可能性が高くなったと感じる理由 | 12 |
| (3) 日常生活において発生する可能性が高いと思う犯罪 | 14 |
| 3 個人や地域の防犯対策について | 16 |
| (1) 地域で犯罪を招くものとして不安に感じているもの | 16 |
| (2) 犯罪被害に遭わないために、日頃取組んでいること | 18 |
| (3) 地域の防犯力を高めるために必要な取り組み | 20 |
| (4) 防犯に関する情報の入手経路 | 22 |
| (5) 「防犯協会」の認知度 | 24 |
| (6) 防犯活動の必要性 | 26 |
| (7) 防犯活動が必要だと思わない理由 | 28 |
| (8) 防犯活動への参加意向 | 30 |
| (9) 参加している防犯団体 | 32 |
| (10) 防犯活動に参加して成果があったと感じていること | 34 |
| (11) 防犯活動に参加して感じた課題 | 36 |
| (12) 防犯活動に参加したいと思える頻度・条件 | 38 |
| (13) 防犯活動に参加しようと思わない理由 | 41 |
| 4 行政の防犯活動について | 43 |
| (1) 安全で安心な街づくりのために重要と考える行政や警察の取り組み | 43 |
| 5 街中における迷惑行為について | 45 |
| (1) 1年間で迷惑と感じた行為 | 45 |
| 6 防犯や安全安心街づくりについて | 47 |
| (1) 防犯や安全安心街づくりについての意見（自由記述） | 47 |
| 第4章 資料編 | 53 |

第1章 調査の概要

1 調査目的

令和3年度からの次期「仙台市安全安心街づくり基本計画」の策定にあたり、市民が日常生活において、安全安心について感じていることや、施策に対する意見を把握するための基礎資料とする。

2 調査対象者及び回収数

調査対象者：仙台市内に居住する満18～89歳以上の男女2,000人

標本数：2,000サンプル

有効回収数：1,027件（有効回収率：51.4%）

3 調査方法

自記式・無記名式の質問紙調査

郵送による配布・回収

4 調査項目

(1) 回答者の属性

(2) 安全安心街づくりの現状・課題について

- ・犯罪が発生する可能性について
- ・犯罪が発生する可能性が高くなったと感じる理由
- ・日常生活において発生する可能性が高いと思う犯罪

(3) 個人や地域の防犯対策について

- ・地域で犯罪を招くものとして不安に感じているもの
- ・犯罪被害に遭わないために、日頃取組んでいること
- ・地域の防犯力を高めるために必要な取り組み
- ・防犯に関する情報の入手経路
- ・「防犯協会」という組織の認知状況
- ・防犯活動の必要性
- ・防犯活動が必要だと思わない理由
- ・防犯活動への参加意向
- ・参加している防犯団体
- ・防犯活動に参加して成果があったと感じていること
- ・防犯活動に参加して感じた課題
- ・参加したいと思う防犯活動の頻度
- ・参加したいと思う防犯活動の条件
- ・防犯活動に参加しようと思わない理由

- (4) 行政の防犯活動について
 - ・安全で安心な街づくりのために重要と考える行政や警察の取り組み
- (5) 街中における迷惑行為について
 - ・1年間で迷惑と感じた行為
- (6) 防犯や安全安心街づくりについて
 - ・防犯や安全安心街づくりについての意見（自由記述）

5 調査期間

調査発送日：令和2年4月28日

回収締切：令和2年6月2日

6 調査機関

調査主体：仙台市市民局 生活安全安心部 市民生活課

調査実施：株式会社サーベイリサーチセンター 東北事務所

7 報告書の見方

- (1) 図表の中のnとは、number of casesの略で、質問に対する回答者数のことである。
- (2) 集計表の上段は回答者数であり、下段は回答の構成比を表すものである。
- (3) 回答の構成比は、百分率で表し、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、単一選択式の質問においては、回答比率を合計しても100.0%にならない場合がある。また、回答者が2つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、各設問の調査数を基数として算出するため、全ての選択肢の比率を合計すると100.0%を超える。
- (4) 図表や集計表では、選択肢の語句を一部簡略化して表している場合がある。
- (5) 前回調査と同様の質問については、前回調査の図表を掲載し、比較をしている。
※前回調査とは、平成27年度に実施した調査のことである。

第2章 調査結果の要約

1. 回答者の属性【P9】

性別は、「男性」が42.6%、「女性」57.1%となっている。

年代は、「70歳代」(18.3%)が最も多く、次いで「60歳代」(17.2%)、「40歳代」(16.3%)となっている。

職業は、「サラリーマン(会社員・公務員・団体職員等)」(36.3%)が最も多く、次いで「無職(専業主婦・主夫を含む)」(36.0%)、「パート・アルバイト」(13.5%)となっている。

勤務形態は、「フルタイム(1日概ね8時間)」(72.1%)が多く、次いで「パートタイム(1日概ね6時間未満)」(16.0%)となっている。

居住地区は、「青葉区」(29.2%)が最も多く、次いで「太白区」(21.4%)、「泉区」(20.5%)となっている。

住居形態は、「一戸建て」(56.1%)が多く、次いで「共同住宅(アパート・マンション・社員寮など)」(43.0%)となっている。

2. 安全安心街づくりの現状・課題について

(1) 犯罪が発生する可能性について【P10】

「変わらない」が55.5%と最も多く、「非常に高くなった」「高くなった」を合わせた犯罪が発生する可能性が“高くなった”と回答した人は25.0%となっている。また、「低くなった」「非常に低くなった」を合わせた犯罪は発生する可能性が“低くなった”と回答した人は3.5%となっている。

前回調査と比較すると、“高くなった”と回答した人は7.9ポイントの減少となっており、“低くなった”と回答した人は1.6ポイントの増加、「変わらない」と回答した人は7.3ポイントの増加となっている。

性・年代別にみると、男性20歳代と女性18・19歳以外の性・年代において“高くなった”が“低くなった”を上回っている。特に男性50歳代(30.9%)では“高くなった”との回答が全年代の中で最も多くなっており、以下、女性60歳代(30.7%)、女性70歳代(28.7%)、男性80歳代(28.1%)、女性50歳代(28.0%)となっている。

(2) 犯罪が発生する可能性が高くなったと感じる理由【P12】

「犯罪が多様化、巧妙化してきたから(インターネット犯罪、振り込め詐欺等)」が72.0%と最も多く、以下、「不審者が多くなったような気がするから」(38.1%)、「全国的に凶悪な事件が多発しているから」(32.7%)となっている。

前回調査と比較すると、「経済情勢が以前に比べ厳しくなったから」が16.6ポイントの増加、「全国的に凶悪な事件が多発しているから」が21.1ポイントの減少となっている。

性・年代別にみると、「経済情勢が以前に比べ厳しくなったから」(男性全体：23.8%、女性全体：35.9%)で12.1ポイント、「全国的に凶悪な事件が多発しているから」(男性全体：25.7%、女性全体：37.2%)で11.5ポイント、女性全体が男性全体を上回っている。一方、「地域の連帯感が希薄になってきたから」(男性全体：29.7%、女性全体：21.2%)では8.5ポイント、男性全体が女性全体を上回っている。

また、「犯罪が多様化、巧妙化してきたから(インターネット犯罪、振り込め詐欺等)」では、男性60歳代(87.5%)、女性50歳代(96.2%)が他の性・年代と比べて多くなっている。

(3) 日常生活において発生する可能性が高いと思う犯罪【P14】

「悪徳商法や詐欺など」が38.5%で最も多く、以下、「高齢者が被害者となる犯罪」(37.2%)、「空き巣や忍び込みなど」(31.2%)となっている。

前回調査と比較すると、「自動車の盗難、車上荒らしなど」は3.6ポイント、「悪徳商法や詐欺など」は2.8ポイント増加した一方、「ひったくりや暴行など」は3.8ポイント、「万引きなど」は2.6ポイントの減少となっている。

性・年代別にみると、「ひったくりや暴行など」(男性全体：7.8%、女性全体：16.9%)では、女性全体が男性全体を9.1ポイント上回っており、「子供が被害者となる犯罪」では、男女ともに30歳代(男性：33.3%、女性：38.8%)、40歳代(男性：30.9%、女性：34.7%)が他の年代と比べて高くなっている。また、「高齢者が被害者となる犯罪」では、男女ともに80歳代(男性：62.5%、女性：58.1%)では半数を超えている。さらに、「ひったくりや暴行など」では40歳代(男性：7.4%、女性：20.4%)、50歳代(男性：10.3%、女性：23.7%)、60歳代(男性：6.6%、女性：17.8%)、70歳代(男性：4.7%、女性：16.8%)、「女性が被害者となる犯罪」では20歳代(男性：23.1%、女性：46.4%)で女性が男性を大きく上回っている。

3. 個人や地域の防犯対策について

(1) 地域で犯罪の発生を招くものとして不安に感じているもの【P16】

「道路や公園の暗がりや見通しの悪さ」が51.0%で最も多く、以下、「空家、廃屋、空き地」(27.4%)、「たばこ、ごみのポイ捨ての放置」(22.7%)となっている。

前回調査と比較すると、「道路や公園の暗がりや見通しの悪さ」は4.9ポイント、「たばこ、ごみのポイ捨ての放置」は4.5ポイントの減少となっている。

性・年代別にみると、「道路や公園の暗がりや見通しの悪さ」では、男性18・19歳、40歳代、女性20～60歳代で高くなっている。「空家、廃屋、空き地」では、男性50歳代で42.6%と他の性・年代と比べて高くなっている。

(2) 犯罪被害に遭わないために日頃取組んでいること【P18】

「戸締り・鍵かけを心がけている」が88.1%で最も多く、以下、「電話勧誘、訪問販売等は断っている」(62.0%)、「暗い夜道などの危ない場所には近づかない」(43.4%)となっている。

前回調査と比較すると、「個人情報が含まれるごみを出さない」は5.7ポイント、「ドアや窓の鍵を二重にしている」は3.6ポイントの増加となっている。

性・年代別にみると、「暗い夜道などの危ない場所には近づかない」(男性全体：25.9%、女性全体：56.5%)で30.6ポイント、「身元が確認できるまでは玄関を開けない」(男性全体：31.4%、女性：42.7%)で11.3ポイント、「電話勧誘、訪問販売等は断っている」(男性全体：56.3%、女性：66.4%)で10.1ポイント、女性が男性を上回っている。また、「電話勧誘、訪問販売等は断っている」では、女性50～70歳代で7割以上と高くなっており、「暗い夜道などの危ない場所には近づかない」では、女性20歳代(60.7%)、70歳代(62.4%)が他の性・年代と比べて高くなっている。以上のことから、男性に比べて女性の方で自らの取り組みにより被害を未然に防ごうとする意識の高さがみられる。

(3) 地域の防犯力を高めるために必要な取り組み【P20】

「児童の登下校時の通学路の見守り・パトロール」が57.2%で最も多く、以下、「地域内の暗がり等の危険箇所点検」(54.5%)、「夜間のパトロール」(35.2%)となっており、身近なところからの犯罪の起きにくい環境整備が地域に求められていることが分かる。

前回調査と比較すると、「夜間のパトロール」は5.3ポイント、「地域内の暗がり等の危険箇所点検」は4.4ポイントの減少となっている。ほとんどの項目で前回より減少した一方、「防災マップの作成」は4.9ポイント増加した。

性・年代別にみると、「地域内の暗がり等の危険箇所点検」(男性全体：46.7%、女性全体：60.4%)では13.7ポイント女性全体が男性全体を上回っており、特に女性30～60歳代で6割以上と高くなっている。

また、「児童の登下校時の通学路の見守り・パトロール」では、男性60歳代(69.7%)、女性30歳代(69.4%)が7割弱となっており、他の性・年代と比べて高くなっている。

(4) 防犯に関する情報の入手経路【P22】

「新聞、テレビ、ラジオ等の報道」が83.3%で圧倒的に多く、以下、「町内会の広報(回覧板を含む)」(46.8%)、「LINE(ライン)や一斉配信メール(学校、PTAなど)」(24.8%)、「地域の方同士の情報交換」(16.9%)と、身近なコミュニティからの経路が続いている。

ほとんどの項目で前回より減少した一方、「警察や市などのメールサービス」は2.1ポイント増加した。

性・年代別にみると、「LINE(ライン)や一斉配信メール(学校、PTAなど)」(男性全体：20.8%、女性全体：28.0%)では7.2ポイント、「地域の方同士の情報交換」(男性全体：14.6%、女性全体：18.8%)では4.2ポイント、女性全体が男性全体を上回っており、女性の方が比較的身近なコミュニティから情報を入手していることがわかる。また、「町内会の広報(回覧板を含む)」では、概ね年代が高くなるにつれて高くなっており、「ツイッターなどのSNS」は男女とも18・19歳で7割を超えており、若年層で高くなっている。

(5) 「防犯協会」の認知度【P24】

「具体的な名称・活動内容まで知っている」が9.6%となっており、「知らない」(58.5%)、「そういった団体があるが、活動内容は知らない」(30.0%)と、半数以上が防犯協会を認知していない状況となっている。

性・年代別にみると、「具体的な名称・活動内容まで知っている」(男性全体：11.2%、女性全体：8.4%)では男性80歳代で34.4%となっており、性・年代別の中で最も高くなっている。

(6) 防犯活動の必要性【P26】

「必要だと思う」は89.9%となっており、「必要だと思わない」の7.2%を大きく上回る結果となっている。

前回調査と比較すると、「必要だと思う」は0.2ポイントの増加、「必要だと思わない」は1.0ポイントの増加となっている。

性・年代別にみると、全ての性・年代において「必要だと思う」が「必要だと思わない」を大きく上回っており、老若男女問わず、地域の防犯活動の必要性を感じていることが分かる。

「必要だと思う」は男女ともに80歳代(男性：93.8%、女性：97.7%)で最も多くなっている。一方、「必要だと思わない」は、男性30歳代(16.7%)、男性20歳代(15.4%)が他の性・年代に比べて高くなっている。

(7) 防犯活動が必要だと思わない理由【P28】

「住民が活動しても効果がないと思うから」「地域で防犯活動が必要なほど危険ではないから」がともに41.9%で最も多く、以下、「防犯は警察にまかせればよいと思うから」(28.4%)、「自分自身が自ら防犯に取り組めば大丈夫だから」(18.9%)となっている。

前回調査と比較すると、「自分自身が自ら防犯に取り組めば大丈夫だから」が7.5ポイント、「地域で防犯活動が必要なほど危険ではないから」が5.3ポイント減少となった。

また、「その他」(13.5%)の主な内容としては、『効果が感じられない』、『防犯活動を行っている方を信頼できない』などの意見が寄せられている。

性・年代別にみると、「自分自身が自ら防犯に取り組めば大丈夫だから」(男性全体：10.8%、女性全体：27.0%)では16.2ポイント、「防犯は警察にまかせればよいと思うから」(男性全体：21.6%、女性全体：35.1%)では13.5ポイント、女性全体が男性全体を上回っている。

(8) 防犯活動への参加意向【P30】

「機会があれば参加したい」が45.1%で最も多く、以下、「参加しようと思わない」(40.2%)、「既に何らかの防犯活動に参加している」(5.1%)となっている。

前回調査と比較すると、「機会があれば参加したい」が、8.2ポイント減少、「参加しようと思わない」が11.6ポイント増加となっている。

性・年代別にみると、「既に何らかの防犯活動に参加している」では男性は80歳代(15.6%)が最も高くなっている。また、「機会があれば参加したい」では、男性18・19歳(62.5%)、男性40歳代(60.3%)が、「参加しようとは思わない」では、女性18・19歳(66.7%)が6割以上となっており、他の性・年代と比べて高くなっている。

(9) 参加している防犯団体【P32】

「各町内会」が76.9%で圧倒的に多く、以下、「地域の防犯協会」(21.2%)、「NPOなどの団体」(3.8%)となっている。

また、「その他」(11.5%)の主なものとしては、『学校のボランティア』などとなっている。

性・年代別にみると、男女ともに、参加している防犯活動の団体として最も多いものは「各町内会」となっている。

(10) 防犯活動に参加して成果があったと感じていること【P34】

「地域住民に知り合いが増えた」が55.8%で最も多く、以下、「地域の連帯感が強くなった」(44.2%)、「地域住民が安全に安心して暮らせる街づくりの必要性を感じた」(36.5%)となっている。

前回調査と比較すると、「地域の不安の声が減少した」が13.8ポイント、「地域の犯罪が減少した」が8.9ポイントの増加、「特に成果は感じていない」は12.2ポイントの減少となっている。

性・年代別にみると、「地域住民に知り合いが増えた」(男性全体：69.6%、女性全体：48.1%)では21.5ポイント、「地域住民の各種活動が活発になった」(男性全体：21.7%、女性全体：3.7%)では18.0ポイント、「地域住民が安全に安心して暮らせる街づくりの必要性を感じた」(男性全体：43.5%、女性全体：33.3%)では10.2ポイント、男性全体が女性全体を上回っている。

(11) 防犯活動に参加して感じた課題【P36】

「参加者数の高齢化が進んでいる」が75.0%で最も多く、以下、「参加者数の維持が困難又は不足している」(38.5%)、「行政、警察、学校等や町内会、防犯団体との連携が足りない又は連携できない」(19.2%)、「地域の理解、協力が得られない又は得にくい」(13.5%)となっている。

前回調査と比較すると、「特に課題と感じているところはない」が24.7ポイントの減少となり、ほとんどの項目が減少したが、「活動拠点がなく又は不足している」が3.3ポイント、「活動費用が不足している」は2.8ポイントの増加となった。

性・年代別にみると、「行政、警察、学校等や町内会、防犯団体との連携が足りない又は連携できない」(男性全体：30.4%、女性全体：11.1%)では19.3ポイント、「地域の理解、協力が得られない又は得にくい」(男性全体：17.4%、女性全体：7.4%)では10.0ポイント男性全体が女性全体を上回っている。

(12) 防犯活動に参加したいと思える頻度・条件【P38】

頻度については、「半年に1回程度であれば」が44.7%で最も多く、以下、「1年に1回程度であれば」(30.9%)、「1ヶ月に1回程度であれば」(18.4%)となっている。

防犯活動に参加したいと思える条件については、「好きな時間が選べれば」が51.6%で最も多く、以下、「忙しければ」(42.1%)、「防犯活動の内容が自分の考えと合えば」(37.8%)となっている。

前回調査と比較すると、頻度では「1ヶ月に1回程度であれば」が2.0ポイント増加している。条件では「危険が伴わなければ」が3.9ポイント増加、「知り合い同士で参加できるならば」が3.4ポイント減少している。

頻度について性・年代別にみると、「1年に1回程度であれば」では全ての年代で女性が男性を上回り、特に女性40歳代では47.6%と最も高くなっている。

また、「1ヶ月に1回程度であれば」では、80歳代を除く全ての年代で男性が女性を上回っていることから、女性に比べて男性の方が積極的に参加の意向を示していることが分かる。

条件について性・年代別にみると、「危険が伴わなければ」(男性全体：21.7%、女性全体：41.9%)では20.2ポイント、女性全体が男性全体を上回っている。「忙しければ参加する」では、男性18・19歳、男性30歳代～40歳代で6割以上と高くなっている。

(13) 防犯活動に参加しようと思わない理由【P41】

「忙しくて時間がないから」が45.8%で最も多く、以下、「人間関係がわずらわしいから」(33.2%)、「高齢などの理由で体力的に難しいから」(27.1%)、「知り合いがいないから」(22.5%)となっている。

前回調査と比較すると、「参加の仕方が分からないから」は4.2ポイント、「自分以外の方がやってくれると思うから」は2.9ポイント減少し、「人間関係がわずらわしいから」は6.0ポイント増加となっている。

また、「その他」(8.7%)の主な内容としては、『子育て中のため』、『介護をしているため』、『防犯活動団体に対して不信感があるため』などとなっている。

性・年代別にみると、「忙しくて時間がないから」(男性全体：52.6%、女性全体：41.6%)では11.0ポイント、「人間関係がわずらわしいから」(男性全体：38.5%、女性全体：30.0%)では8.5ポイント、男性全体が女性全体を上回っている。また、「忙しくて時間がないから」では、特に男性20歳代～30歳代、女性18・19歳が他の性・年代に比べて高くなっている。

4. 行政の防犯活動について

(1) 安全で安心な街づくりのために重要と考える行政や警察の取り組み【P43】

「防犯灯や街路灯を整備する（道路を明るくする）」が53.1%で最も多く、以下、「地域の犯罪発生状況を提供する」（48.7%）、警察官による巡回活動を強化する」（46.8%）、となっている。

前回調査と比較すると、「地域における防犯カメラ設置を支援する」は22.9ポイント、「地域の犯罪発生情報を提供する」は4.7ポイント増加、「犯罪の取締りを強化する」は4.2ポイント、「道路や公園等の整備において防犯の視点を取り込む」は4.1ポイント減少となっている。

性・年代別にみると、「防犯灯や街路灯を整備する（道路を明るくする）」（男性全体：47.1%、女性全体：57.7%）では10.6ポイント、女性全体が男性全体を上回っており、特に女性50歳代（67.7%）が他の年代に比べて高くなっている。

5. 街中における迷惑行為について

(1) 1年間で迷惑と感じた行為【P45】

「空き缶・ごみ・たばこ等のポイ捨て」が40.5%で最も多く、以下、「自転車の走行マナーの悪さ」（38.5%）、「歩きたばこ」（35.2%）となっている。

前回調査と比較すると、「携帯電話（スマートフォン）のマナー」で12.2ポイント、「自転車の走行マナーの悪さ」は11.5ポイント、「暴走族による騒音」は9.4ポイント、「違法駐車（駐輪）・放置自動車（自転車）」で9.0ポイントの減少となっている。ほとんどの項目で前回より減少した一方、「近隣の騒音や悪臭」は2.6ポイント増加した。

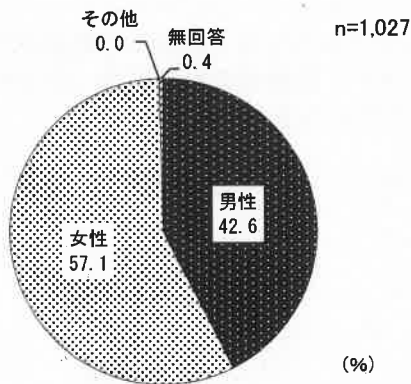
性・年代別にみると、「繁華街の客引き」（男性全体：14.2%、女性全体：7.2%）では7.0ポイント、男性全体が女性全体を上回っている。

また、「歩きたばこ」では、男女ともに20～40歳代で高い割合になっており、特に女性20歳代（57.1%）が他の性・年代に比べて高くなっている。

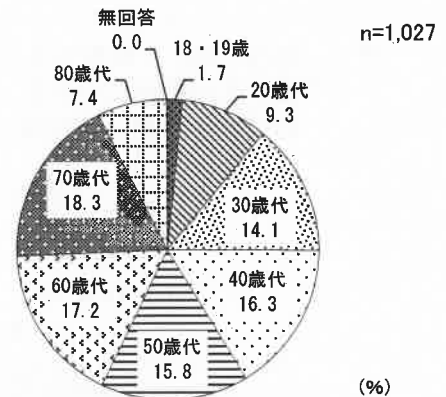
第3章 調査結果の分析

1 回答者の属性

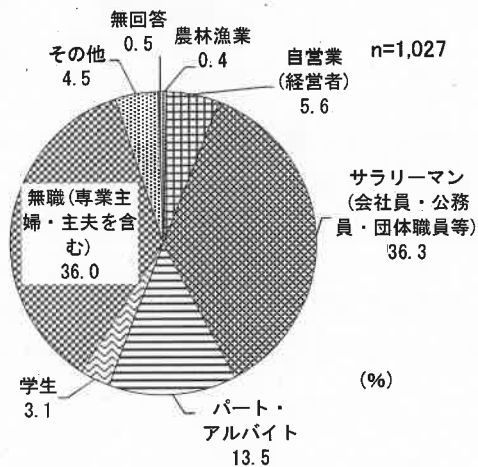
(1) 性別



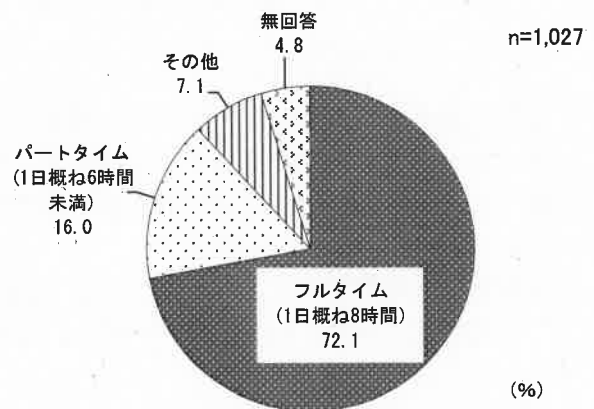
(2) 年代



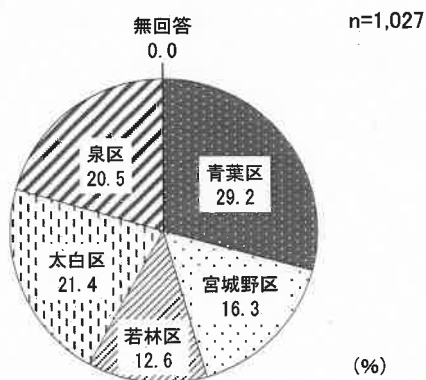
(3) 職業



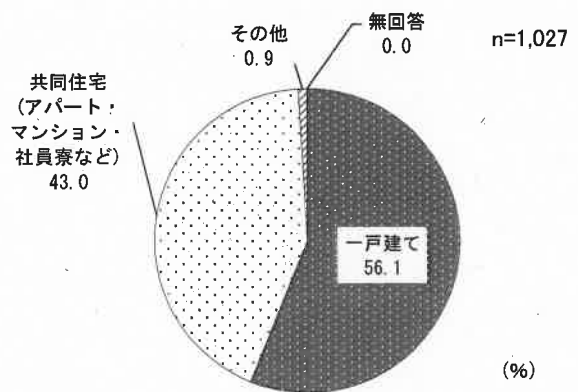
(4) 勤務形態



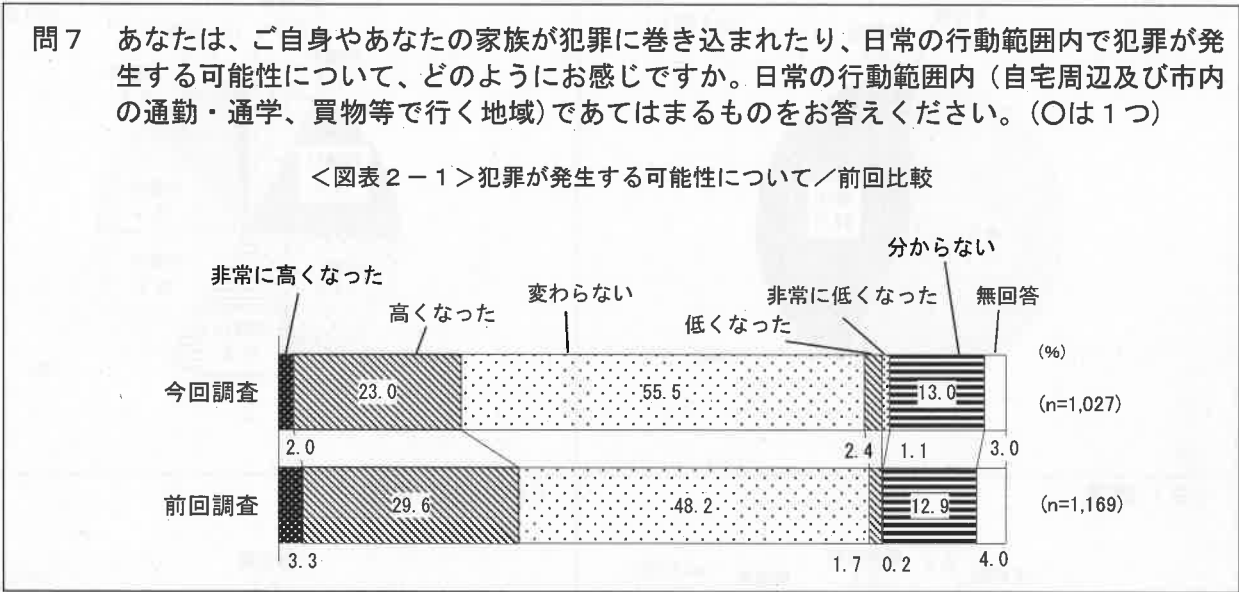
(5) 居住区



(6) 住居状況



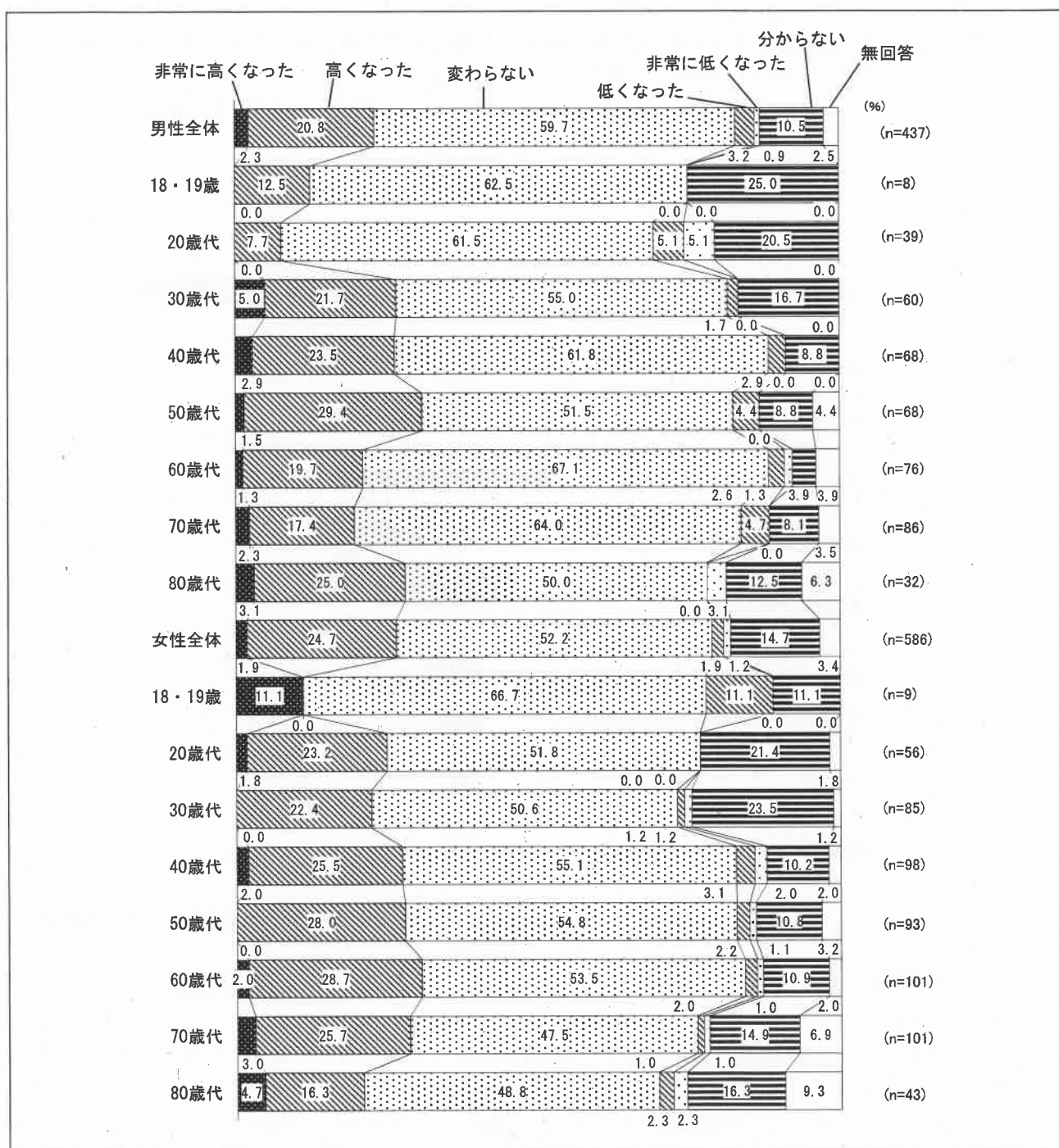
2 安全安心街づくりの現状・課題について
 (1) 犯罪が発生する可能性について



犯罪が発生する可能性については、「変わらない」が55.5%と最も多く、「非常に高くなった」「高くなった」を合わせた犯罪が発生する可能性が“高くなった”と回答した人は25.0%となっている。また、「低くなった」「非常に低くなった」を合わせた犯罪は発生する可能性が“低くなった”と回答した人は3.5%となっている。

前回調査と比較すると、“高くなった”と回答した人は7.9ポイントの減少となっており、“低くなった”と回答した人は1.6ポイントの増加、「変わらない」と回答した人は7.3ポイントの増加となっている。

<図表2-2> 犯罪が発生する可能性について/性・年代別

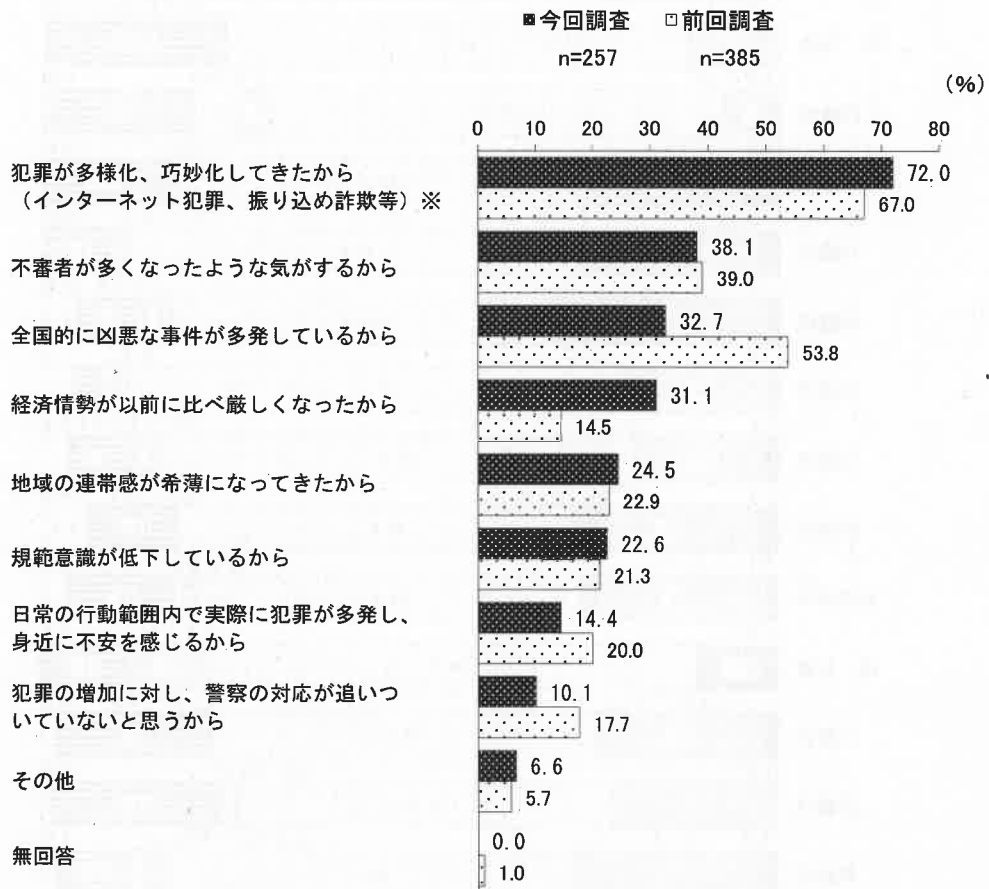


性・年代別にみると、男性20歳代と女性18・19歳以外の性・年代において“高くなった”が“低くなった”を上回っている。特に男性50歳代（30.9%）では“高くなった”との回答が全年代の中で最も多くなっており、以下、女性60歳代（30.7%）、女性70歳代（28.7%）、男性80歳代（28.1%）、女性50歳代（28.0%）となっている。

(2) 犯罪が発生する可能性が高くなったと感じる理由

問7-1 犯罪が発生する可能性が高くなったと感じる理由はどれですか。あてはまるものをお答えください。(〇は3つまで)

<図表2-3> 犯罪が発生する可能性が高くなったと感じる理由/前回比較



※ () 内は前回調査では(ネット犯罪、振り込め詐欺等)と記載

問7で「非常に高くなった」、「高くなった」と回答した257人に犯罪が発生する可能性が高くなったと感じる理由についてたずねたところ、「犯罪が多様化、巧妙化してきたから(インターネット犯罪、振り込め詐欺等)」が72.0%と最も多く、以下、「不審者が多くなったような気がするから」(38.1%)、「全国的に凶悪な事件が多発しているから」(32.7%)となっている。

前回調査と比較すると、「経済情勢が以前に比べ厳しくなったから」が16.6ポイントの増加、「全国的に凶悪な事件が多発しているから」が21.1ポイントの減少となっている。

<図表2-4> 犯罪が発生する可能性が高くなったと感じる理由/性・年代別

| | 調査数 | 犯罪が多様化、巧妙化してきたから(インターネット犯罪、振り込め詐欺等) | 不審者が多くなったような気がするから | 全国的に凶悪な事件が多発しているから | 経済情勢が以前に比べ厳しくなったから | 地域の連帯感が希薄になってきたから | 規範意識が低下しているから | 日常の行動範囲内で実際に犯罪が多発し、身近に不安を感じるから | 追いついていないと思うから、警察の対応が | その他 | 無回答 |
|--------|--------------|-------------------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|-------------------|---------------|--------------------------------|----------------------|-----------|----------|
| 全体 | 257 100.0 | 185 72.0 | 98 38.1 | 84 32.7 | 80 31.1 | 63 24.5 | 58 22.6 | 37 14.4 | 26 10.1 | 17 6.6 | 0 0.0 |
| 男性全体 | 101 100.0 | 67 66.3 | 43 42.6 | 26 25.7 | 24 23.8 | 30 29.7 | 22 21.8 | 18 17.8 | 13 12.9 | 8 7.9 | 0 0.0 |
| 18・19歳 | 1 100.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 3 100.0 | 1 33.3 | 1 33.3 | 1 33.3 | 2 66.7 | 1 33.3 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 16 100.0 | 8 50.0 | 8 50.0 | 4 25.0 | 3 18.8 | 4 25.0 | 2 12.5 | 4 25.0 | 3 18.8 | 1 6.3 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 18 100.0 | 10 55.6 | 10 55.6 | 5 27.8 | 4 22.2 | 4 22.2 | 6 33.3 | 4 22.2 | 2 11.1 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 21 100.0 | 14 66.7 | 7 33.3 | 6 28.6 | 6 28.6 | 8 38.1 | 4 19.0 | 2 9.5 | 3 14.3 | 1 4.8 | 0 0.0 |
| 60歳代 | 16 100.0 | 14 87.5 | 9 56.3 | 2 12.5 | 4 25.0 | 6 37.5 | 5 31.3 | 2 12.5 | 1 6.3 | 3 18.8 | 0 0.0 |
| 70歳代 | 17 100.0 | 14 82.4 | 6 35.3 | 5 29.4 | 4 23.5 | 5 29.4 | 5 29.4 | 2 11.8 | 3 17.6 | 1 5.9 | 0 0.0 |
| 80歳代 | 9 100.0 | 6 66.7 | 1 11.1 | 3 33.3 | 1 11.1 | 2 22.2 | 0 0.0 | 3 33.3 | 1 11.1 | 2 22.2 | 0 0.0 |
| 女性全体 | 156 100.0 | 118 75.6 | 55 35.3 | 58 37.2 | 56 35.9 | 33 21.2 | 36 23.1 | 19 12.2 | 13 8.3 | 9 5.8 | 0 0.0 |
| 18・19歳 | 1 100.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 14 100.0 | 8 57.1 | 6 42.9 | 7 50.0 | 5 35.7 | 1 7.1 | 1 7.1 | 2 14.3 | 1 7.1 | 2 14.3 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 19 100.0 | 15 78.9 | 12 63.2 | 7 36.8 | 4 21.1 | 3 15.8 | 4 21.1 | 3 15.8 | 2 10.5 | 1 5.3 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 27 100.0 | 17 63.0 | 10 37.0 | 7 25.9 | 11 40.7 | 9 33.3 | 7 25.9 | 5 18.5 | 3 11.1 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 26 100.0 | 25 96.2 | 3 11.5 | 8 30.8 | 7 26.9 | 3 11.5 | 8 30.8 | 2 7.7 | 2 7.7 | 1 3.8 | 0 0.0 |
| 60歳代 | 31 100.0 | 26 83.9 | 10 32.3 | 12 38.7 | 15 48.4 | 9 29.0 | 10 32.3 | 4 12.9 | 0 0.0 | 1 3.2 | 0 0.0 |
| 70歳代 | 29 100.0 | 22 75.9 | 7 24.1 | 14 48.3 | 12 41.4 | 5 17.2 | 5 17.2 | 1 3.4 | 4 13.8 | 3 10.3 | 0 0.0 |
| 80歳代 | 9 100.0 | 5 55.6 | 6 66.7 | 3 33.3 | 2 22.2 | 3 33.3 | 1 11.1 | 1 11.1 | 1 11.1 | 1 11.1 | 0 0.0 |

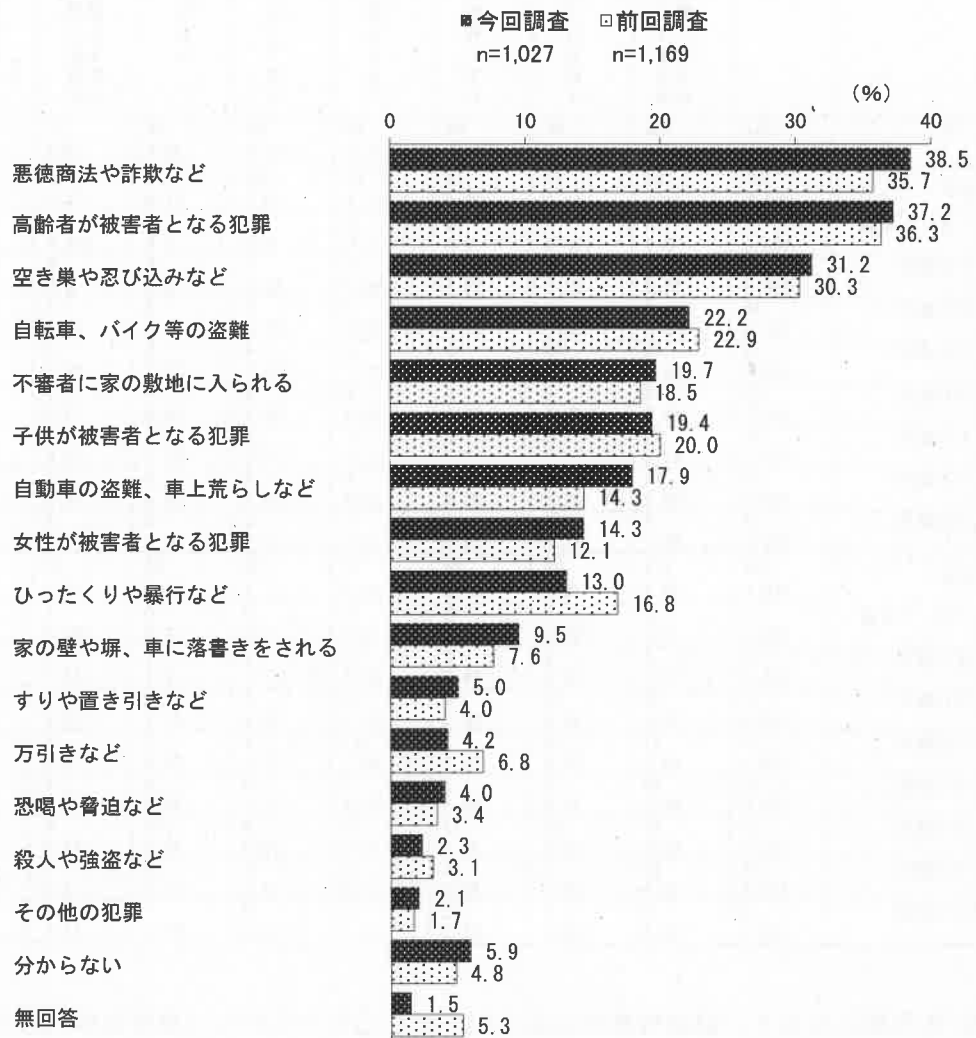
(上段:実数、下段:%)

性・年代別にみると、「経済情勢が以前に比べ厳しくなったから」(男性全体:23.8%、女性全体:35.9%)で12.1ポイント、「全国的に凶悪な事件が多発しているから」(男性全体:25.7%、女性全体:37.2%)で11.5%ポイント、女性全体が男性全体を上回っている。一方、「地域の連帯感が希薄になってきたから」(男性全体:29.7%、女性全体:21.2%)では8.5ポイント、男性全体が女性全体を上回っている。また、「犯罪が多様化、巧妙化してきたから(インターネット犯罪、振り込め詐欺等)」では、男性60歳代(87.5%)、女性50歳代(96.2%)が他の性・年代と比べて多くなっている。

(3) 日常生活において発生する可能性が高いと思う犯罪

問8 あなたは、日常の行動範囲で発生する可能性が高いと思う犯罪は次のうちどれですか。
(○は3つまで)

<図表2-5>日常生活において発生する可能性が高いと思う犯罪/前回比較



日常生活において発生する可能性が高いと思う犯罪は、「悪徳商法や詐欺など」が38.5%で最も多く、以下、「高齢者が被害者となる犯罪」(37.2%)、「空き巣や忍び込みなど」(31.2%)となっている。

前回調査と比較すると、「自動車の盗難、車上荒らしなど」は3.6ポイント、「悪徳商法や詐欺など」は2.8ポイント増加した一方、「ひったくりや暴行など」は3.8ポイント、「万引きなど」は2.6ポイントの減少となっている。

<図表2-6>日常生活において発生する可能性が高いと思う犯罪／性・年代別

| | 調査数 | 悪徳商法や詐欺など | 高齢者が被害者となる犯罪 | 空き巣や忍び込みなど | 自転車、バイク等の盗難 | 不審者に家の敷地に入られる | 子供が被害者となる犯罪 | 自動車の盗難、車上荒らしなど | 女性が被害者となる犯罪 | ひったくりや暴行など | 家の壁や塀、車に落書きをされる | すりや置き引きなど | 万引きなど | 恐喝や脅迫など | 殺人や強盗など | その他の犯罪 | 分からない | 無回答 |
|--------|----------------|-------------|--------------|-------------|-------------|---------------|-------------|----------------|-------------|-------------|-----------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 全体 | 1,027 100.0 | 395 38.5 | 382 37.2 | 320 31.2 | 228 22.2 | 202 19.7 | 199 19.4 | 184 17.9 | 147 14.3 | 133 13.0 | 98 9.5 | 51 5.0 | 43 4.2 | 41 4.0 | 24 2.3 | 22 2.1 | 61 5.9 | 15 1.5 |
| 男性全体 | 437 100.0 | 175 40.0 | 163 37.3 | 157 35.9 | 102 23.3 | 83 19.0 | 89 20.4 | 91 20.8 | 54 12.4 | 34 7.8 | 44 10.1 | 11 2.5 | 18 4.1 | 20 4.6 | 8 1.8 | 11 2.5 | 22 5.0 | 5 1.1 |
| 18・19歳 | 8 100.0 | 3 37.5 | 2 25.0 | 3 37.5 | 5 62.5 | 3 37.5 | 1 12.5 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 12.5 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 12.5 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 39 100.0 | 8 20.5 | 8 20.5 | 7 17.9 | 17 43.6 | 4 10.3 | 7 17.9 | 8 20.5 | 9 23.1 | 4 10.3 | 5 12.8 | 2 5.1 | 5 12.8 | 1 2.6 | 0 0.0 | 2 2.6 | 3 7.7 | 1 2.6 |
| 30歳代 | 60 100.0 | 20 33.3 | 11 18.3 | 22 36.7 | 14 23.3 | 10 16.7 | 20 33.3 | 19 31.7 | 9 15.0 | 5 8.3 | 7 11.7 | 2 3.3 | 4 6.7 | 6 10.0 | 2 3.3 | 3 5.0 | 1 1.7 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 68 100.0 | 27 39.7 | 21 30.9 | 20 29.4 | 20 29.4 | 14 20.6 | 21 30.9 | 16 23.5 | 9 13.2 | 5 7.4 | 10 14.7 | 3 4.4 | 3 4.4 | 3 4.4 | 0 0.0 | 0 0.0 | 3 4.4 | 1 1.5 |
| 50歳代 | 68 100.0 | 30 44.1 | 28 41.2 | 30 44.1 | 14 20.6 | 15 22.1 | 16 23.5 | 13 19.1 | 11 16.2 | 7 10.3 | 11 16.2 | 2 2.9 | 2 2.9 | 4 5.9 | 2 2.9 | 1 1.5 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 60歳代 | 76 100.0 | 37 48.7 | 31 40.8 | 27 35.5 | 16 21.1 | 16 21.1 | 7 9.2 | 17 22.4 | 7 9.2 | 5 6.6 | 4 5.3 | 2 2.6 | 3 3.9 | 4 5.3 | 1 1.3 | 2 2.6 | 3 3.9 | 1 1.3 |
| 70歳代 | 86 100.0 | 34 39.5 | 42 48.8 | 37 43.0 | 12 14.0 | 18 20.9 | 14 16.3 | 15 17.4 | 8 9.3 | 4 4.7 | 6 7.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 2 2.3 | 1 1.2 | 4 4.7 | 6 7.0 | 2 2.3 |
| 80歳代 | 32 100.0 | 16 50.0 | 20 62.5 | 11 34.4 | 4 12.5 | 3 9.4 | 3 9.4 | 3 9.4 | 1 3.1 | 4 12.5 | 1 3.1 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 2 6.3 | 0 0.0 | 5 15.6 | 0 0.0 |
| 女性全体 | 586 100.0 | 220 37.5 | 217 37.0 | 163 27.8 | 126 21.5 | 119 20.3 | 110 18.8 | 92 15.7 | 93 15.9 | 99 16.9 | 53 9.0 | 40 6.8 | 25 4.3 | 21 3.6 | 16 2.7 | 11 1.9 | 39 6.7 | 8 1.4 |
| 18・19歳 | 9 100.0 | 1 11.1 | 2 22.2 | 2 22.2 | 3 33.3 | 2 22.2 | 1 11.1 | 1 11.1 | 4 44.4 | 0 0.0 | 1 11.1 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 11.1 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 11.1 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 56 100.0 | 13 23.2 | 7 12.5 | 13 23.2 | 15 26.8 | 18 32.1 | 9 16.1 | 4 7.1 | 26 46.4 | 9 16.1 | 8 14.3 | 5 8.9 | 2 3.6 | 0 0.0 | 3 5.4 | 1 1.8 | 5 8.9 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 85 100.0 | 9 10.6 | 7 8.2 | 32 37.6 | 28 32.9 | 24 28.2 | 33 38.8 | 18 21.2 | 17 20.0 | 10 11.8 | 10 11.8 | 8 9.4 | 7 8.2 | 3 3.5 | 4 4.7 | 1 1.2 | 4 4.7 | 2 2.4 |
| 40歳代 | 98 100.0 | 34 34.7 | 29 29.6 | 27 27.6 | 25 25.5 | 18 18.4 | 34 34.7 | 18 18.4 | 17 17.3 | 20 20.4 | 7 7.1 | 12 12.2 | 3 3.1 | 5 5.1 | 0 0.0 | 1 1.0 | 4 4.1 | 1 1.0 |
| 50歳代 | 93 100.0 | 41 44.1 | 35 37.6 | 28 30.1 | 28 30.1 | 11 11.8 | 10 10.8 | 12 12.9 | 12 12.9 | 22 23.7 | 11 11.8 | 9 9.7 | 6 6.5 | 1 1.1 | 3 3.2 | 3 3.2 | 4 4.3 | 1 1.1 |
| 60歳代 | 101 100.0 | 58 57.4 | 52 51.5 | 28 27.7 | 14 13.9 | 19 18.8 | 14 13.9 | 20 19.8 | 8 7.9 | 18 17.8 | 10 9.9 | 4 4.0 | 4 4.0 | 5 5.0 | 3 3.0 | 0 0.0 | 5 5.0 | 0 0.0 |
| 70歳代 | 101 100.0 | 47 46.5 | 60 59.4 | 28 27.7 | 10 9.9 | 19 18.8 | 7 6.9 | 11 10.9 | 7 6.9 | 17 16.8 | 3 3.0 | 2 2.0 | 3 3.0 | 6 5.9 | 2 2.0 | 5 5.0 | 8 7.9 | 1 1.0 |
| 80歳代 | 43 100.0 | 17 39.5 | 25 58.1 | 5 11.6 | 3 7.0 | 8 18.6 | 2 4.7 | 0 0.0 | 2 4.7 | 3 7.0 | 3 7.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 2.3 | 0 0.0 | 8 18.6 | 3 7.0 |

(上段：実数、下段：%)

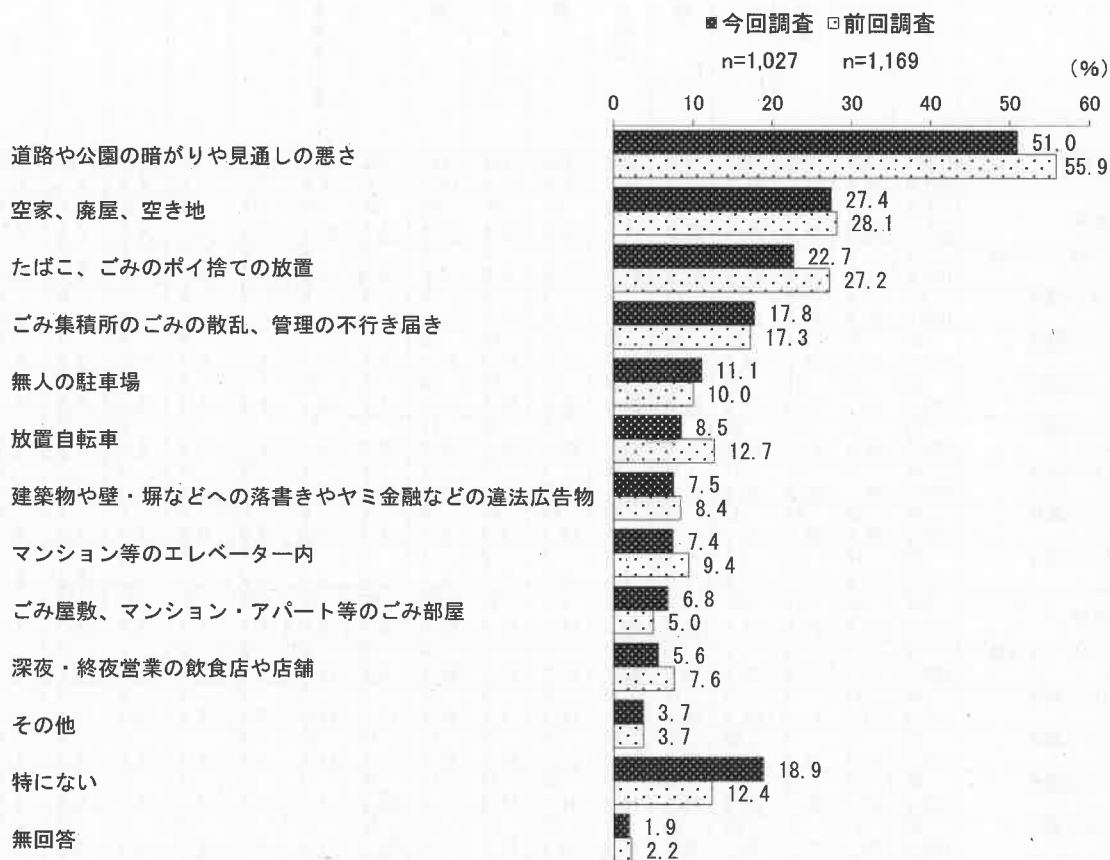
性・年代別にみると、「ひったくりや暴行など」(男性全体：7.8%、女性全体：16.9%)では、女性全体が男性全体を9.1ポイント上回っており、「子供が被害者となる犯罪」では、男女ともに30歳代(男性：33.3%、女性：38.8%)、40歳代(男性：30.9%、女性：34.7%)が他の年代と比べて高くなっている。また、「高齢者が被害者となる犯罪」では、男女ともに80歳代(男性：62.5%、女性：58.1%)では半数を超えている。さらに、「ひったくりや暴行など」では40歳代(男性：7.4%、女性：20.4%)、50歳代(男性：10.3%、女性：23.7%)、60歳代(男性：6.6%、女性：17.8%)、70歳代(男性：4.7%、女性：16.8%)、「女性が被害者となる犯罪」では20歳代(男性：23.1%、女性：46.4%)で女性が男性を大きく上回っている。

3 個人や地域の防犯対策について

(1) 地域で犯罪の発生を招くものとして不安に感じているもの

問9 あなたのお住まいの地域で、犯罪の発生を招くものとして不安に感じているものは、次のうちどれですか。(〇はいくつでも)

<図表3-1>地域で犯罪の発生を招くものとして不安に感じているもの/前回比較



地域で犯罪の発生を招くものとして不安に感じているものは、「道路や公園の暗がりや見通しの悪さ」が51.0%で最も多く、以下、「空家、廃屋、空き地」(27.4%)、「たばこ、ごみのポイ捨ての放置」(22.7%)となっている。

前回調査と比較すると、「道路や公園の暗がりや見通しの悪さ」は4.9ポイント、「たばこ、ごみのポイ捨ての放置」は4.5ポイントの減少となっている。

<図表3-2>地域で犯罪の発生を招くものとして不安に感じているもの/性・年代別

| | 調査数 | 道路や公園の暗がりや見通しの悪さ | 空家、廃屋、空き地 | たばこ、ごみのポイ捨ての放置 | ごみ集積所のごみの散乱、管理の不行き届き | 無人の駐車場 | 放置自転車 | 建築物や壁・塀などへの落書きやヤミ金融などの違法広告物 | マンション等のエレベーター内 | 屋ごみ屋敷、マンション・アパート等のごみ部 | 深夜・終夜営業の飲食店や店舗 | その他 | 特になし | 無回答 |
|--------|----------------|------------------|-------------|----------------|----------------------|-------------|------------|-----------------------------|----------------|-----------------------|----------------|-----------|-------------|-----------|
| 全体 | 1,027 100.0 | 524 51.0 | 281 27.4 | 233 22.7 | 183 17.8 | 114 11.1 | 87 8.5 | 77 7.5 | 76 7.4 | 70 6.8 | 57 5.6 | 38 3.7 | 194 18.9 | 19 1.9 |
| 男性全体 | 437 100.0 | 203 46.5 | 124 28.4 | 101 23.1 | 86 19.7 | 50 11.4 | 41 9.4 | 40 9.2 | 22 5.0 | 30 6.9 | 26 5.9 | 19 4.3 | 80 18.3 | 7 1.6 |
| 18・19歳 | 8 100.0 | 6 75.0 | 2 25.0 | 1 12.5 | 1 12.5 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 12.5 | 1 12.5 | 2 25.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 2 25.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 39 100.0 | 20 51.3 | 3 7.7 | 6 15.4 | 3 7.7 | 4 10.3 | 4 10.3 | 4 10.3 | 0 0.0 | 3 7.7 | 3 7.7 | 0 0.0 | 11 28.2 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 60 100.0 | 29 48.3 | 16 26.7 | 16 26.7 | 15 25.0 | 5 8.3 | 6 10.0 | 7 11.7 | 3 5.0 | 4 6.7 | 3 5.0 | 4 6.7 | 10 16.7 | 1 1.7 |
| 40歳代 | 68 100.0 | 41 60.3 | 16 23.5 | 12 17.6 | 8 11.8 | 8 11.8 | 4 5.9 | 5 7.4 | 7 10.3 | 4 5.9 | 8 11.8 | 1 1.5 | 11 16.2 | 1 1.5 |
| 50歳代 | 68 100.0 | 34 50.0 | 29 42.6 | 18 26.5 | 20 29.4 | 9 13.2 | 6 8.8 | 7 10.3 | 5 7.4 | 8 11.8 | 5 7.4 | 2 2.9 | 5 7.4 | 0 0.0 |
| 60歳代 | 76 100.0 | 34 44.7 | 24 31.6 | 16 21.1 | 13 17.1 | 10 13.2 | 8 10.5 | 8 10.5 | 2 2.6 | 3 3.9 | 4 5.3 | 2 2.6 | 14 18.4 | 0 0.0 |
| 70歳代 | 86 100.0 | 33 38.4 | 25 29.1 | 28 32.6 | 21 24.4 | 10 11.6 | 10 11.6 | 3 3.5 | 3 3.5 | 3 3.5 | 2 2.3 | 7 8.1 | 17 19.8 | 4 4.7 |
| 80歳代 | 32 100.0 | 6 18.8 | 9 28.1 | 4 12.5 | 5 15.6 | 4 12.5 | 3 9.4 | 5 15.6 | 1 3.1 | 3 9.4 | 1 3.1 | 3 9.4 | 10 31.3 | 1 3.1 |
| 女性全体 | 586 100.0 | 320 54.6 | 154 26.3 | 132 22.5 | 97 16.6 | 64 10.9 | 46 7.8 | 37 6.3 | 54 9.2 | 40 6.8 | 31 5.3 | 19 3.2 | 114 19.5 | 11 1.9 |
| 18・19歳 | 9 100.0 | 4 44.4 | 0 0.0 | 1 11.1 | 0 0.0 | 1 11.1 | 0 0.0 | 1 11.1 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 11.1 | 0 0.0 | 3 33.3 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 56 100.0 | 37 66.1 | 11 19.6 | 12 21.4 | 7 12.5 | 7 12.5 | 6 10.7 | 6 10.7 | 7 12.5 | 2 3.6 | 6 10.7 | 4 7.1 | 12 21.4 | 1 1.8 |
| 30歳代 | 85 100.0 | 54 63.5 | 21 24.7 | 20 23.5 | 20 23.5 | 8 9.4 | 4 4.7 | 8 9.4 | 4 4.7 | 9 10.6 | 4 4.7 | 3 3.5 | 10 11.8 | 1 1.2 |
| 40歳代 | 98 100.0 | 64 65.3 | 22 22.4 | 21 21.4 | 16 16.3 | 13 13.3 | 8 8.2 | 7 7.1 | 12 12.2 | 13 13.3 | 7 7.1 | 4 4.1 | 13 13.3 | 1 1.0 |
| 50歳代 | 93 100.0 | 63 67.7 | 23 24.7 | 19 20.4 | 17 18.3 | 12 12.9 | 7 7.5 | 6 6.5 | 10 10.8 | 5 5.4 | 4 4.3 | 1 1.1 | 14 15.1 | 2 2.2 |
| 60歳代 | 101 100.0 | 54 53.5 | 34 33.7 | 29 28.7 | 15 14.9 | 11 10.9 | 9 8.9 | 4 4.0 | 12 11.9 | 5 5.0 | 6 5.9 | 2 2.0 | 15 14.9 | 0 0.0 |
| 70歳代 | 101 100.0 | 33 32.7 | 31 30.7 | 29 28.7 | 16 15.8 | 7 6.9 | 10 9.9 | 4 4.0 | 7 6.9 | 3 3.0 | 1 1.0 | 3 3.0 | 28 27.7 | 4 4.0 |
| 80歳代 | 43 100.0 | 11 25.6 | 12 27.9 | 1 2.3 | 6 14.0 | 5 11.6 | 2 4.7 | 1 2.3 | 2 4.7 | 3 7.0 | 2 4.7 | 2 4.7 | 19 44.2 | 2 4.7 |

(上段：実数、下段：%)

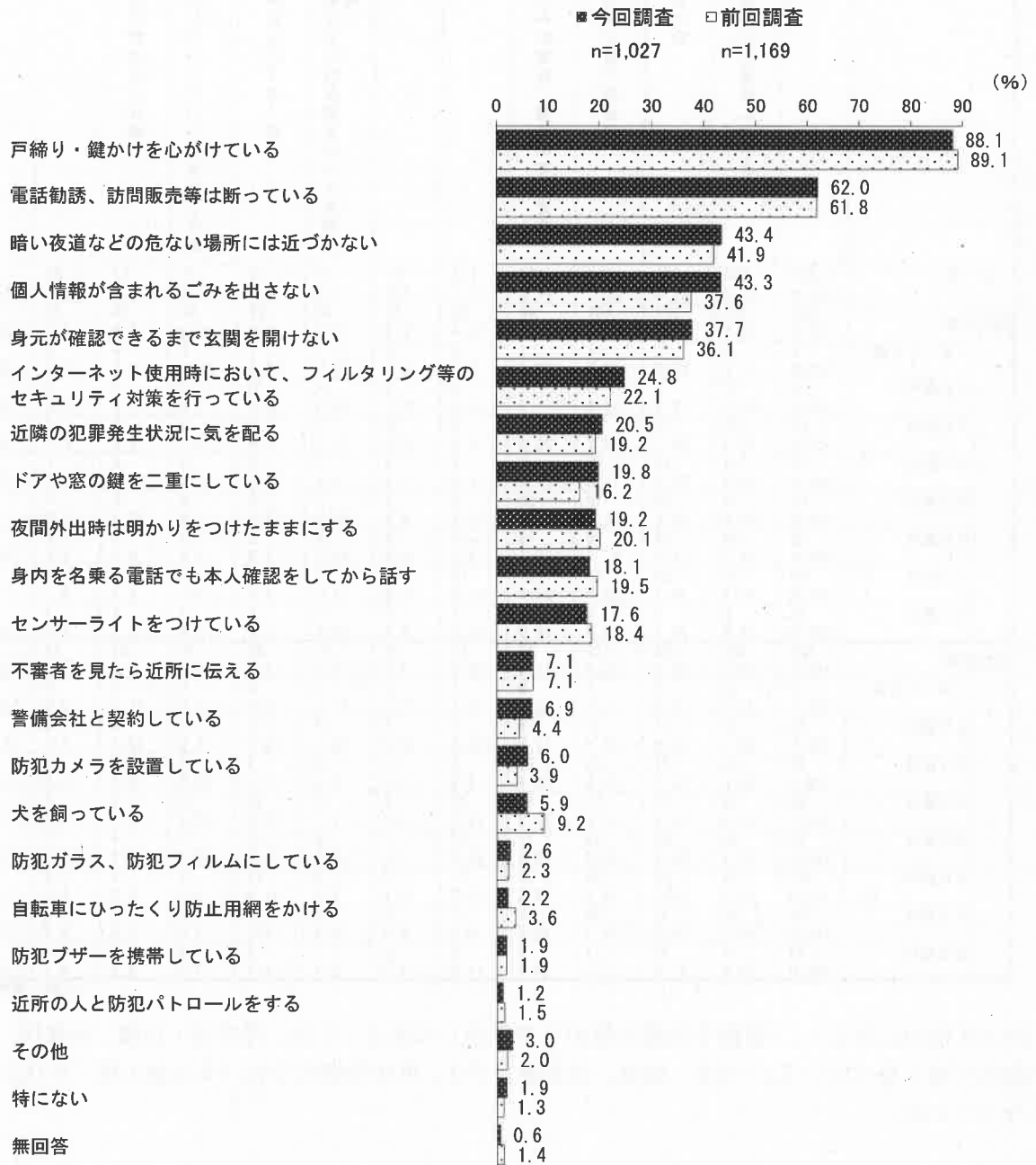
性・年代別にみると、「道路や公園の暗がりや見通しの悪さ」では、男性18・19歳、40歳代、女性20～60歳代で高くなっている。「空家、廃屋、空き地」では、男性50歳代で42.6%と他の性・年代と比べて高くなっている。

(2) 犯罪被害に遭わないために日頃取組んでいること

問10 あなたが、犯罪被害に遭わないために、日頃取組んでいることは次のうちどれですか。

(○はいくつでも)

<図表3-3> 犯罪被害に遭わないために日頃取組んでいること／前回比較



犯罪被害に遭わないために、日頃取組んでいることは、「戸締り・鍵かけを心がけている」が88.1%で最も多く、以下、「電話勧誘、訪問販売等は断っている」(62.0%)、「暗い夜道などの危ない場所には近づかない」(43.4%)となっている。

前回調査と比較すると、「個人情報が含まれるごみを出さない」は5.7ポイント、「ドアや窓の鍵を二重にしている」は3.6ポイントの増加となっている。

<図表3-4> 犯罪被害に遭わないために日頃取組んでいること／性・年代別

| | 調査数 | 戸締り・鍵かけを心がけている | 電話勧誘、訪問販売等は断っている | 暗い夜道などの危ない場所には近づかない | 個人情報が含まれるごみを出さない | 身元が確認できるまでは玄関を開けない | インターネット使用時に、フィッシング等のセキュリティ対策を行っている | 近隣の犯罪発生状況に気を配る | ドアや窓の鍵を二重にしている | 夜間外出時は明かりをつけたままにする | 身内を名乗る電話でも本人確認をしてから話す | センサーライトをつけている | 不審者を見たら近所に伝える | 警備会社と契約している | 防犯カメラを設置している | 犬を飼っている | 防犯ガラス、防犯フィルムにしている | 自転車にひつたり防止用網をかける | 防犯ブザーを携帯している | 近所の人と防犯パトロールをする | その他 | 特にな | 無回答 |
|--------|-------|----------------|------------------|---------------------|------------------|--------------------|------------------------------------|----------------|----------------|--------------------|-----------------------|---------------|---------------|-------------|--------------|---------|-------------------|------------------|--------------|-----------------|-----|-----|-----|
| 全体 | 1,027 | 905 | 637 | 446 | 445 | 387 | 255 | 211 | 203 | 197 | 186 | 181 | 73 | 71 | 62 | 61 | 27 | 23 | 19 | 12 | 31 | 20 | 6 |
| 男性全体 | 437 | 376 | 246 | 113 | 172 | 137 | 124 | 98 | 83 | 63 | 64 | 26 | 23 | 23 | 22 | 13 | 10 | 3 | 4 | 8 | 13 | 2 | |
| 18・19歳 | 8 | 8 | 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 20歳代 | 39 | 33 | 19 | 7 | 19 | 12 | 13 | 4 | 6 | 5 | 8 | 3 | 2 | 2 | 6 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| 30歳代 | 60 | 53 | 25 | 19 | 23 | 15 | 22 | 11 | 14 | 6 | 5 | 9 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 |
| 40歳代 | 68 | 58 | 31 | 21 | 22 | 21 | 18 | 12 | 10 | 6 | 11 | 5 | 4 | 5 | 4 | 5 | 1 | 2 | 2 | 0 | 0 | 3 | 0 |
| 50歳代 | 68 | 57 | 44 | 16 | 25 | 26 | 18 | 16 | 11 | 8 | 14 | 2 | 5 | 4 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 |
| 60歳代 | 76 | 67 | 46 | 16 | 35 | 21 | 12 | 20 | 10 | 11 | 9 | 19 | 5 | 3 | 7 | 2 | 4 | 2 | 0 | 3 | 1 | 2 | 0 |
| 70歳代 | 86 | 75 | 56 | 27 | 46.1 | 27.6 | 15.8 | 26.3 | 13.2 | 14.5 | 11.8 | 25.0 | 6.6 | 3.9 | 7.9 | 2.6 | 5.3 | 2.6 | 0.0 | 3.9 | 1.3 | 2.6 | 0.0 |
| 80歳代 | 32 | 25 | 21 | 6 | 13 | 7 | 3 | 7 | 8 | 7 | 8 | 4 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 女性全体 | 586 | 525 | 389 | 331 | 271 | 250 | 141 | 113 | 119 | 133 | 120 | 99 | 47 | 48 | 33 | 38 | 14 | 13 | 16 | 8 | 23 | 7 | 4 |
| 18・19歳 | 9 | 7 | 3 | 3 | 4 | 3 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 20歳代 | 56 | 51 | 26 | 34 | 23 | 25 | 13 | 8 | 5 | 6 | 5 | 2 | 3 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 30歳代 | 85 | 73 | 49 | 46 | 39 | 34 | 19 | 18 | 24 | 14 | 15 | 17 | 10 | 6 | 2 | 5 | 3 | 2 | 1 | 0 | 2 | 1 | 1 |
| 40歳代 | 98 | 89 | 63 | 54 | 49 | 46 | 38 | 17 | 17 | 19 | 10 | 14 | 8 | 11 | 5 | 5 | 2 | 3 | 3 | 1 | 1 | 2 | 1 |
| 50歳代 | 93 | 82 | 69 | 50 | 39 | 38 | 36 | 17 | 19 | 24 | 10 | 17 | 5 | 13 | 8 | 9 | 4 | 2 | 0 | 0 | 4 | 1 | 1 |
| 60歳代 | 101 | 94 | 72 | 60 | 53 | 40 | 18 | 19 | 19 | 30 | 26 | 21 | 9 | 7 | 10 | 9 | 1 | 3 | 1 | 1 | 5 | 1 | 0 |
| 70歳代 | 101 | 90 | 77 | 63 | 50 | 42 | 25 | 21 | 21 | 31 | 37 | 21 | 7 | 5 | 5 | 7 | 4 | 2 | 6 | 4 | 9 | 1 | 1 |
| 80歳代 | 43 | 39 | 30 | 21 | 14 | 9.5 | 11.9 | 24.8 | 20.8 | 30.7 | 36.6 | 20.8 | 6.9 | 5.0 | 5.0 | 6.9 | 4.0 | 2.0 | 5.9 | 4.0 | 8.9 | 1.0 | 1.0 |
| | 100.0 | 90.7 | 69.8 | 48.8 | 32.6 | 51.2 | 7.0 | 18.6 | 30.2 | 20.9 | 39.5 | 16.3 | 11.6 | 9.3 | 0.0 | 2.3 | 0.0 | 0.0 | 4.7 | 2.3 | 2.3 | 2.3 | 0.0 |

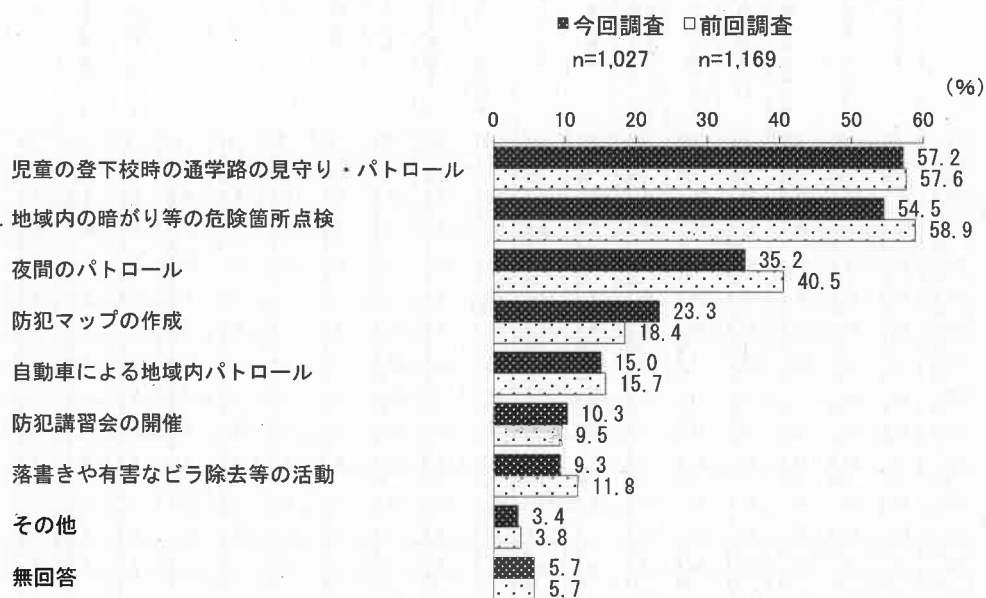
(上段：実数、下段：%)

性・年代別にみると、「暗い夜道などの危ない場所には近づかない」(男性全体：25.9%、女性全体：56.5%)で30.6ポイント、「身元が確認できるまでは玄関を開けない」(男性全体：31.4%、女性：42.7%)で11.3ポイント、「電話勧誘、訪問販売等は断っている」(男性全体：56.3%、女性：66.4%)で10.1ポイント、女性が男性を上回っている。また、「電話勧誘、訪問販売等は断っている」では、女性50～70歳代で7割以上と高くなっており、「暗い夜道などの危ない場所には近づかない」では、女性20歳代(60.7%)、70歳代(62.4%)が他の性・年代と比べて高くなっている。以上のことから、男性に比べて女性の方で自らの取り組みにより被害を未然に防ごうとする意識の高さがみられる。

(3) 地域の防犯力を高めるために必要な取り組み

問11 あなたは、地域の防犯力を高めるために、地域でどのような取り組みをしていく必要があると思いますか。(〇は3つまで)

<図表3-5>地域の防犯力を高めるために必要な取り組み/前回比較



地域の防犯力を高めるために必要な取り組みは、「児童の登下校時の通学路の見守り・パトロール」が57.2%で最も多く、以下、「地域内の暗がり等の危険箇所点検」(54.5%)、「夜間のパトロール」(35.2%)となっており、身近なところからの犯罪の起きにくい環境整備が地域に求められていることが分かる。

前回調査と比較すると、「夜間のパトロール」は5.3ポイント、「地域内の暗がり等の危険箇所点検」は4.4ポイントの減少となっている。ほとんどの項目で前回より減少した一方、「防犯マップの作成」は4.9ポイント増加した。

<図表3-6>地域の防犯力を高めるために必要な取り組み／性・年代別

| | 調査数 | 児童の登下校時の通学路の見守り・パトロール | 地域内の暗がり等の危険箇所点検 | 夜間のパトロール | 防犯マップの作成 | 自動車による地域内パトロール | 防犯講習会の開催 | 落書きや有害なビラ除去等の活動 | その他 | 無回答 |
|--------|----------------|-----------------------|-----------------|-------------|-------------|----------------|-------------|-----------------|-----------|------------|
| 全体 | 1,027 100.0 | 587 57.2 | 560 54.5 | 361 35.2 | 239 23.3 | 154 15.0 | 106 10.3 | 95 9.3 | 35 3.4 | 59 5.7 |
| 男性全体 | 437 100.0 | 250 57.2 | 204 46.7 | 163 37.3 | 107 24.5 | 76 17.4 | 66 15.1 | 37 8.5 | 14 3.2 | 22 5.0 |
| 18・19歳 | 8 100.0 | 4 50.0 | 3 37.5 | 4 50.0 | 2 25.0 | 4 50.0 | 1 12.5 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 39 100.0 | 16 41.0 | 25 64.1 | 9 23.1 | 13 33.3 | 7 17.9 | 2 5.1 | 5 12.8 | 0 0.0 | 1 2.6 |
| 30歳代 | 60 100.0 | 36 60.0 | 29 48.3 | 28 46.7 | 15 25.0 | 9 15.0 | 4 6.7 | 6 10.0 | 0 0.0 | 2 3.3 |
| 40歳代 | 68 100.0 | 40 58.8 | 29 42.6 | 29 42.6 | 13 19.1 | 16 23.5 | 8 11.8 | 5 7.4 | 4 5.9 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 68 100.0 | 38 55.9 | 28 41.2 | 30 44.1 | 20 29.4 | 11 16.2 | 11 16.2 | 7 10.3 | 1 1.5 | 3 4.4 |
| 60歳代 | 76 100.0 | 53 69.7 | 32 42.1 | 25 32.9 | 18 23.7 | 10 13.2 | 16 21.1 | 6 7.9 | 5 6.6 | 4 5.3 |
| 70歳代 | 86 100.0 | 48 55.8 | 45 52.3 | 30 34.9 | 19 22.1 | 13 15.1 | 18 20.9 | 5 5.8 | 2 2.3 | 6 7.0 |
| 80歳代 | 32 100.0 | 15 46.9 | 13 40.6 | 8 25.0 | 7 21.9 | 6 18.8 | 6 18.8 | 3 9.4 | 2 6.3 | 6 18.8 |
| 女性全体 | 586 100.0 | 334 57.0 | 354 60.4 | 197 33.6 | 132 22.5 | 78 13.3 | 40 6.8 | 58 9.9 | 21 3.6 | 36 6.1 |
| 18・19歳 | 9 100.0 | 5 55.6 | 5 55.6 | 6 66.7 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 11.1 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 56 100.0 | 29 51.8 | 31 55.4 | 24 42.9 | 12 21.4 | 8 14.3 | 1 1.8 | 6 10.7 | 2 3.6 | 4 7.1 |
| 30歳代 | 85 100.0 | 59 69.4 | 57 67.1 | 36 42.4 | 15 17.6 | 15 17.6 | 4 4.7 | 13 15.3 | 2 2.4 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 98 100.0 | 61 62.2 | 67 68.4 | 34 34.7 | 21 21.4 | 9 9.2 | 4 4.1 | 13 13.3 | 4 4.1 | 3 3.1 |
| 50歳代 | 93 100.0 | 51 54.8 | 56 60.2 | 33 35.5 | 24 25.8 | 11 11.8 | 8 8.6 | 7 7.5 | 5 5.4 | 4 4.3 |
| 60歳代 | 101 100.0 | 55 54.5 | 67 66.3 | 25 24.8 | 28 27.7 | 17 16.8 | 7 6.9 | 10 9.9 | 2 2.0 | 7 6.9 |
| 70歳代 | 101 100.0 | 59 58.4 | 54 53.5 | 26 25.7 | 27 26.7 | 14 13.9 | 13 12.9 | 6 5.9 | 3 3.0 | 7 6.9 |
| 80歳代 | 43 100.0 | 15 34.9 | 17 39.5 | 13 30.2 | 5 11.6 | 4 9.3 | 3 7.0 | 2 4.7 | 3 7.0 | 11 25.6 |

(上段：実数、下段：%)

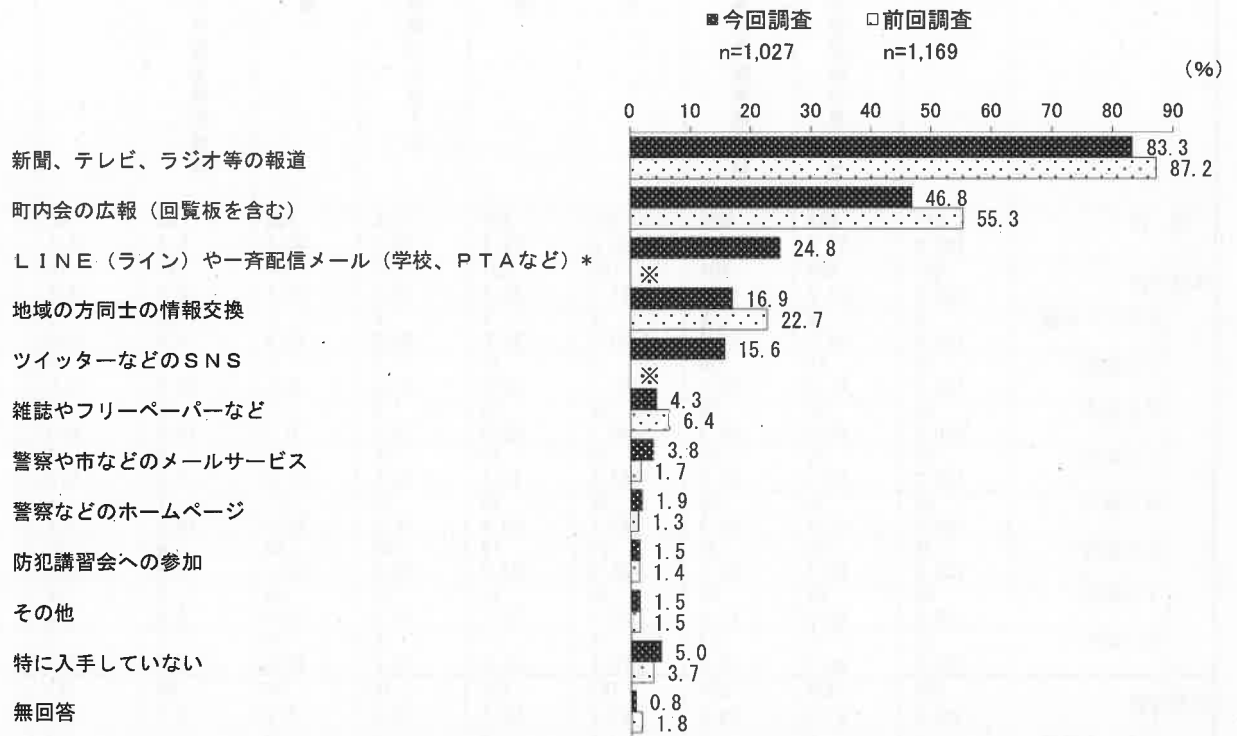
性・年代別にみると、「地域内の暗がり等の危険箇所点検」(男性全体：46.7%、女性全体：60.4%)では13.7ポイント女性全体が男性全体を上回っており、特に女性30～60歳代で6割以上と高くなっている。

また、「児童の登下校時の通学路の見守り・パトロール」では、男性60歳代(69.7%)、女性30歳代(69.4%)が7割弱となっており、他の性・年代と比べて高くなっている。

(4) 防犯に関する情報の入手経路

問12 あなたは、普段どのように防犯に関する情報を入手していますか。(〇は3つまで)

<図表3-7>防犯に関する情報の入手経路



* 前回調査では「学校、PTAなどのメーリングリスト」と記載
 ※は選択項目なし

普段の防犯に関する情報の入手経路は、「新聞、テレビ、ラジオ等の報道」が83.3%で圧倒的に多く、以下、「町内会の広報(回覧板を含む)」(46.8%)、「LINE(ライン)や一斉配信メール(学校、PTAなど)」(24.8%)、「地域の方同士の情報交換」(16.9%)と、身近なコミュニティからの経路が続いている。

ほとんどの項目で前回より減少した一方、「警察や市などのメールサービス」は2.1ポイント増加した。

<図表3-8>防犯に関する情報の入手経路/性・年代別

| | 調査数 | 新聞、テレビ、ラジオ等の報道 | 町内会の広報(回覧板を含む) | LINE(ライン)や一斉配信メール(学校、PTAなど) | 地域の方同士の情報交換 | ツイッターなどのSNS | 雑誌やフリーペーパーなど | 警察や市などのメールサービス | 警察などのホームページ | 防犯講習会への参加 | その他 | 特に入手していない | 無回答 |
|--------|----------------|----------------|----------------|-----------------------------|-------------|-------------|--------------|----------------|-------------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 全体 | 1,027 100.0 | 855 83.3 | 481 46.8 | 255 24.8 | 174 16.9 | 160 15.6 | 44 4.3 | 39 3.8 | 20 1.9 | 15 1.5 | 15 1.5 | 51 5.0 | 8 0.8 |
| 男性全体 | 437 100.0 | 359 82.2 | 200 45.8 | 91 20.8 | 64 14.6 | 70 16.0 | 19 4.3 | 17 3.9 | 11 2.5 | 8 1.8 | 7 1.6 | 30 6.9 | 1 0.2 |
| 18・19歳 | 8 100.0 | 6 75.0 | 1 12.5 | 5 62.5 | 1 12.5 | 6 75.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 39 100.0 | 27 69.2 | 3 7.7 | 10 25.6 | 1 2.6 | 13 33.3 | 1 2.6 | 1 2.6 | 1 2.6 | 0 0.0 | 1 2.6 | 7 17.9 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 60 100.0 | 48 80.0 | 16 26.7 | 14 23.3 | 4 6.7 | 22 36.7 | 5 8.3 | 1 1.7 | 5 8.3 | 0 0.0 | 2 3.3 | 4 6.7 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 68 100.0 | 49 72.1 | 20 29.4 | 25 36.8 | 8 11.8 | 9 13.2 | 3 4.4 | 6 8.8 | 1 1.5 | 1 1.5 | 1 1.5 | 7 10.3 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 68 100.0 | 59 86.8 | 31 45.6 | 22 32.4 | 4 5.9 | 11 16.2 | 4 5.9 | 3 4.4 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 1.5 | 3 4.4 | 0 0.0 |
| 60歳代 | 76 100.0 | 64 84.2 | 44 57.9 | 8 10.5 | 14 18.4 | 2 2.6 | 1 1.3 | 1 1.3 | 2 2.6 | 2 2.6 | 2 2.6 | 6 7.9 | 1 1.3 |
| 70歳代 | 86 100.0 | 78 90.7 | 63 73.3 | 5 5.8 | 23 26.7 | 7 8.1 | 4 4.7 | 1 1.2 | 1 1.2 | 2 2.3 | 0 0.0 | 2 2.3 | 0 0.0 |
| 80歳代 | 32 100.0 | 28 87.5 | 22 68.8 | 2 6.3 | 9 28.1 | 0 0.0 | 1 3.1 | 4 12.5 | 1 3.1 | 3 9.4 | 0 0.0 | 1 3.1 | 0 0.0 |
| 女性全体 | 586 100.0 | 492 84.0 | 280 47.8 | 164 28.0 | 110 18.8 | 89 15.2 | 25 4.3 | 22 3.8 | 9 1.5 | 7 1.2 | 8 1.4 | 21 3.6 | 7 1.2 |
| 18・19歳 | 9 100.0 | 6 66.7 | 0 0.0 | 3 33.3 | 0 0.0 | 7 77.8 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 56 100.0 | 38 67.9 | 5 8.9 | 15 26.8 | 3 5.4 | 27 48.2 | 7 12.5 | 2 3.6 | 1 1.8 | 0 0.0 | 2 3.6 | 6 10.7 | 1 1.8 |
| 30歳代 | 85 100.0 | 61 71.8 | 33 38.8 | 41 48.2 | 9 10.6 | 19 22.4 | 4 4.7 | 3 3.5 | 4 4.7 | 0 0.0 | 0 0.0 | 3 3.5 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 98 100.0 | 80 81.6 | 36 36.7 | 54 55.1 | 12 12.2 | 13 13.3 | 6 6.1 | 7 7.1 | 0 0.0 | 0 0.0 | 2 2.0 | 5 5.1 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 93 100.0 | 84 90.3 | 44 47.3 | 26 28.0 | 14 15.1 | 17 18.3 | 4 4.3 | 4 4.3 | 2 2.2 | 0 0.0 | 1 1.1 | 3 3.2 | 2 2.2 |
| 60歳代 | 101 100.0 | 92 91.1 | 64 63.4 | 15 14.9 | 26 25.7 | 2 2.0 | 3 3.0 | 2 2.0 | 1 1.0 | 2 2.0 | 0 0.0 | 1 1.0 | 2 2.0 |
| 70歳代 | 101 100.0 | 95 94.1 | 75 74.3 | 7 6.9 | 33 32.7 | 3 3.0 | 1 1.0 | 4 4.0 | 0 0.0 | 4 4.0 | 3 3.0 | 0 0.0 | 1 1.0 |
| 80歳代 | 43 100.0 | 36 83.7 | 23 53.5 | 3 7.0 | 13 30.2 | 1 2.3 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 2.3 | 1 2.3 | 0 0.0 | 3 7.0 | 1 2.3 |

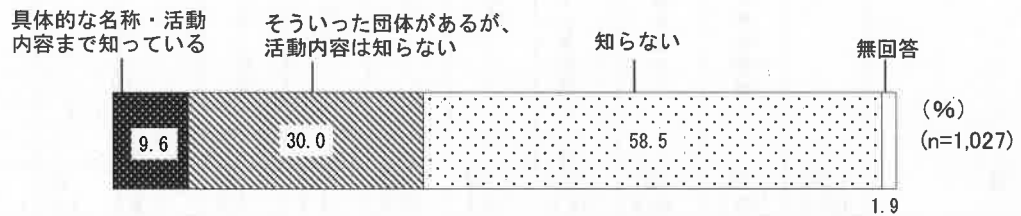
(上段：実数、下段：%)

性・年代別にみると、「LINE(ライン)や一斉配信メール(学校、PTAなど)」(男性全体:20.8%、女性全体:28.0%)では7.2ポイント、「地域の方同士の情報交換」(男性全体:14.6%、女性全体:18.8%)では4.2ポイント、女性全体が男性全体を上回っており、女性の方が比較的身近なコミュニティから情報を入手していることがわかる。また、「町内会の広報(回覧板を含む)」では、概ね年代が高くなるにつれて高くなっており、「ツイッターなどのSNS」は男女とも18・19歳で7割を超えており、若年層で高くなっている。

(5) 防犯協会の認知度

問13 あなたのお住まいの地域の「防犯協会」という組織を知っていますか。(○は1つ)

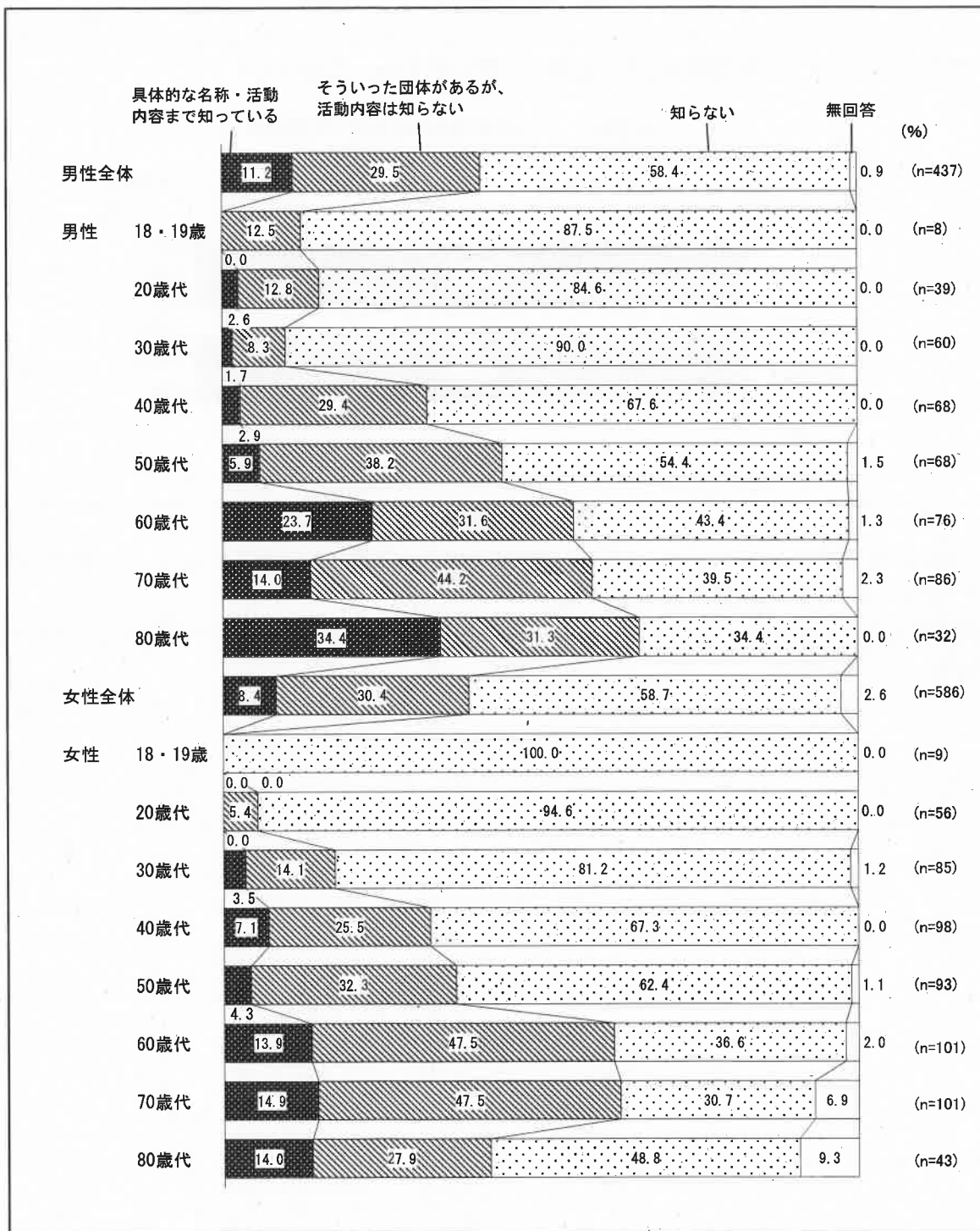
<図表3-9>防犯協会の認知度



(今回調査より設問追加のため、前回比較なし)

防犯協会の認知度については、「具体的な名称・活動内容まで知っている」が9.6%となっており、「知らない」(58.5%)、「そういった団体があるが、活動内容は知らない」(30.0%)と、半数以上が防犯協会を認知していない状況となっている。

<図表3-10>防犯協会の認知度／性・年代別

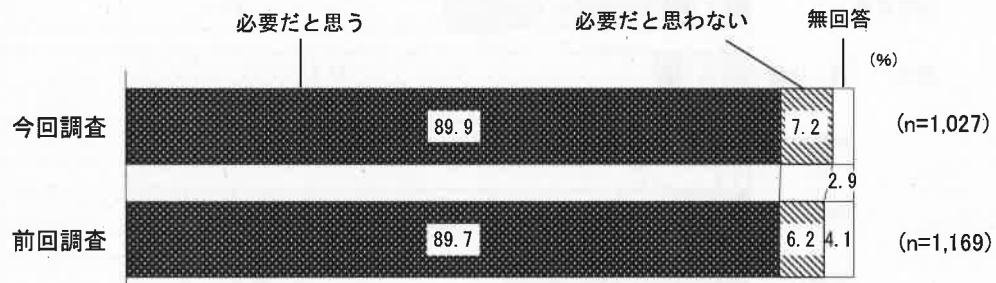


性・年代別にみると、「具体的な名称・活動内容まで知っている」（男性全体：11.2%、女性全体：8.4%）では男性80歳代で34.4%となっており、性・年代別の中で最も高くなっている。

(6) 防犯活動の必要性

問14 あなたは、地域の防犯活動は必要だと思いますか。(〇は1つ)

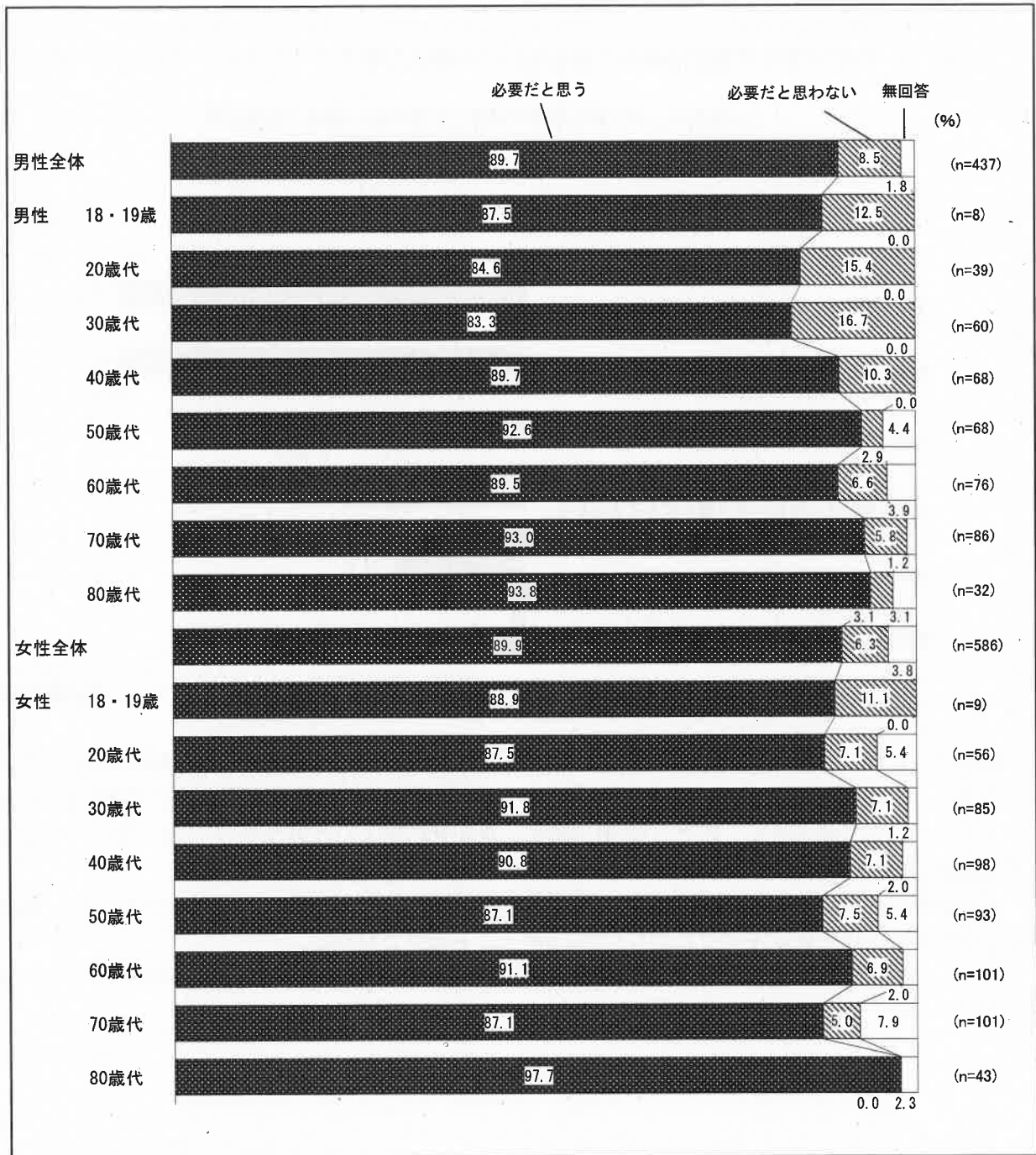
<図表3-11>防犯活動の必要性/前回比較



地域の防犯活動の必要性については、「必要だと思う」は89.9%となっており、「必要だと思わない」の7.2%を大きく上回る結果となっている。

前回調査と比較すると、「必要だと思う」は0.2ポイントの増加、「必要だと思わない」は1.0ポイントの増加となっている。

<図表3-12> 防犯活動の必要性／性・年代別



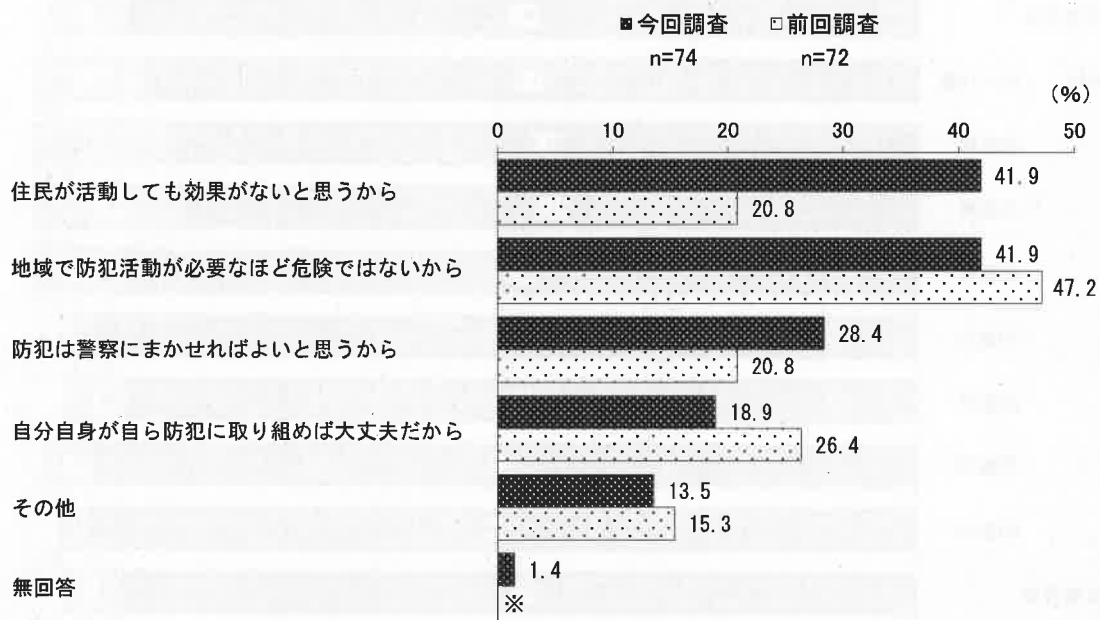
性・年代別にみると、全ての性・年代において「必要だと思う」が「必要だと思わない」を大きく上回っており、老若男女問わず、地域の防犯活動の必要性を感じていることが分かる。

「必要だと思う」は男女ともに80歳代（男性：93.8%、女性：97.7%）で最も多くなっている。一方、「必要だと思わない」は、男性30歳代（16.7%）、男性20歳代（15.4%）が他の性・年代に比べて高くなっている。

(7) 防犯活動が必要だと思わない理由

問14-1 地域の防犯活動が必要だと思わないその理由を教えてください。(〇はいくつでも)

<図表3-13> 防犯活動が必要だと思わない理由/前回比較



※は選択項目なし

問14で「必要だと思わない」と回答した74人に、防犯活動が必要だと思わない理由についてたずねたところ、「住民が活動しても効果がないと思うから」「地域で防犯活動が必要なほど危険ではないから」がともに41.9%で最も多く、以下、「防犯は警察にまかせればよいと思うから」(28.4%)、「自分自身が自ら防犯に取り組めば大丈夫だから」(18.9%)となっている。

前回調査と比較すると、「自分自身が自ら防犯に取り組めば大丈夫だから」が7.5ポイント、「地域で防犯活動が必要なほど危険ではないから」が5.3ポイント減少となった。

また、「その他」(13.5%)の主な内容としては、『効果が感じられない』、『防犯活動を行っている方を信頼できない』などの意見が寄せられている。

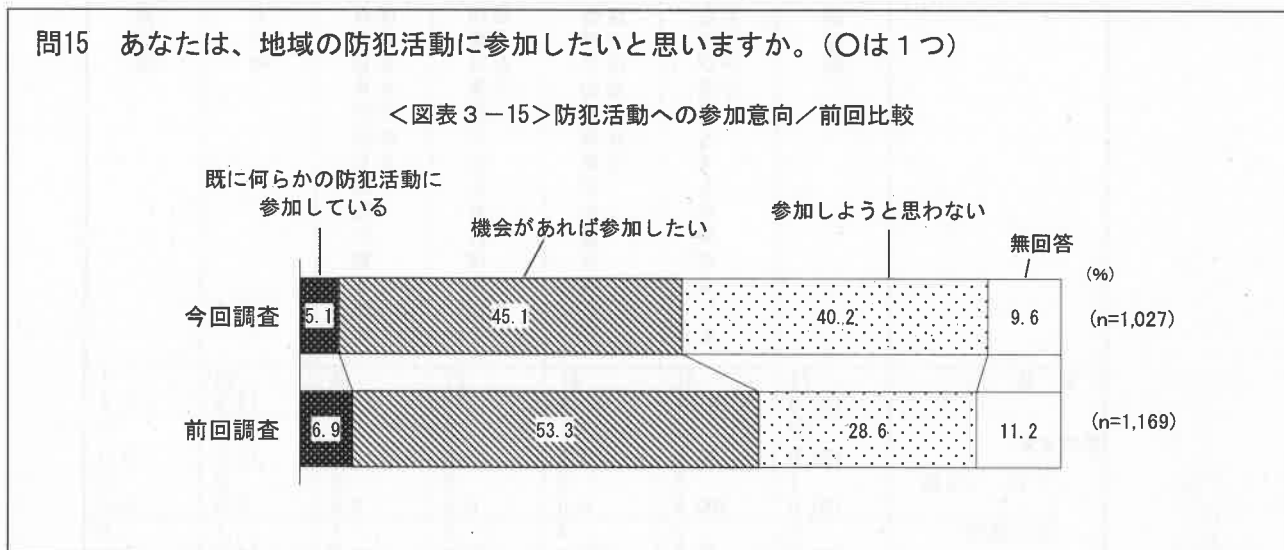
〈図表3-14〉防犯活動が必要だと思わない理由／性・年代別

| | 調査数 | 住民が活動しても効果がないと思うから | 地域で防犯活動が必要ないから | 防犯は警察にまかせればよいと思うから | 自分自身が自ら防犯に取り組めば大丈夫だから | その他 | 無回答 |
|--------|-------------|--------------------|----------------|--------------------|-----------------------|------------|-----------|
| 全体 | 74 100.0 | 31 41.9 | 31 41.9 | 21 28.4 | 14 18.9 | 10 13.5 | 1 1.4 |
| 男性全体 | 37 100.0 | 17 45.9 | 16 43.2 | 8 21.6 | 4 10.8 | 6 16.2 | 0 0.0 |
| 18・19歳 | 1 100.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 6 100.0 | 2 33.3 | 3 50.0 | 3 50.0 | 1 16.7 | 1 16.7 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 10 100.0 | 6 60.0 | 3 30.0 | 2 20.0 | 2 20.0 | 1 10.0 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 7 100.0 | 3 42.9 | 1 14.3 | 2 28.6 | 0 0.0 | 2 28.6 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 2 100.0 | 1 50.0 | 2 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 60歳代 | 5 100.0 | 3 60.0 | 2 40.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 20.0 | 0 0.0 |
| 70歳代 | 5 100.0 | 1 20.0 | 5 100.0 | 1 20.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 80歳代 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 0 0.0 |
| 女性全体 | 37 100.0 | 14 37.8 | 15 40.5 | 13 35.1 | 10 27.0 | 4 10.8 | 1 2.7 |
| 18・19歳 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 4 100.0 | 1 25.0 | 2 50.0 | 1 25.0 | 0 0.0 | 1 25.0 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 6 100.0 | 3 50.0 | 0 0.0 | 4 66.7 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 7 100.0 | 5 71.4 | 2 28.6 | 1 14.3 | 4 57.1 | 1 14.3 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 7 100.0 | 3 42.9 | 2 28.6 | 3 42.9 | 2 28.6 | 1 14.3 | 0 0.0 |
| 60歳代 | 7 100.0 | 1 14.3 | 5 71.4 | 2 28.6 | 3 42.9 | 1 14.3 | 0 0.0 |
| 70歳代 | 5 100.0 | 1 20.0 | 4 80.0 | 1 20.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 1 20.0 |
| 80歳代 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |

(上段：実数、下段：%)

性・年代別にみると、「自分自身が自ら防犯に取り組めば大丈夫だから」（男性全体：10.8%、女性全体：27.0%）では16.2ポイント、「防犯は警察にまかせればよいと思うから」（男性全体：21.6%、女性全体：35.1%）では13.5ポイント、女性全体が男性全体を上回っている。

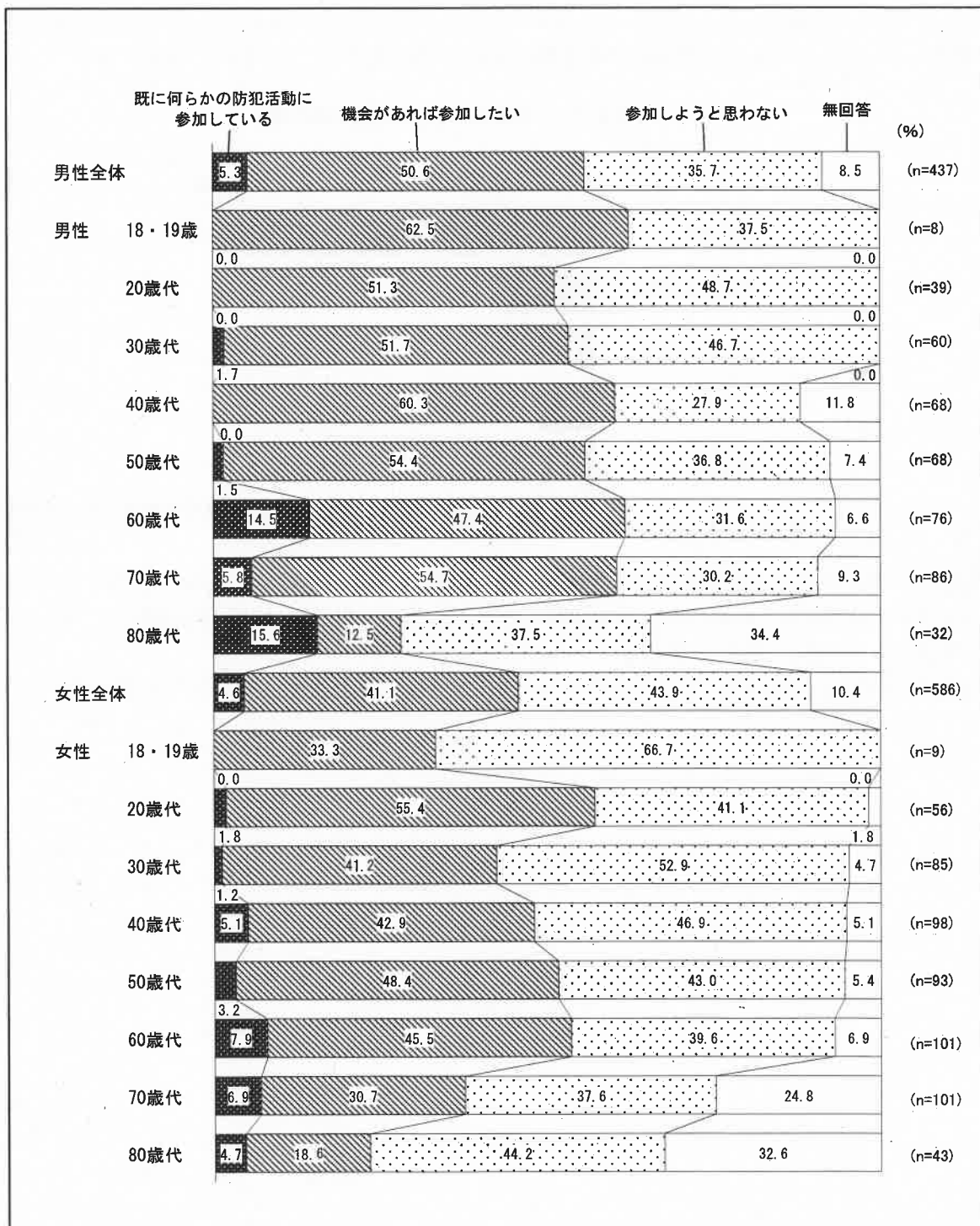
(8) 防犯活動への参加意向



防犯活動への参加意向については、「機会があれば参加したい」が45.1%で最も多く、以下、「参加しようと思わない」(40.2%)、「既に何らかの防犯活動に参加している」(5.1%)となっている。

前回調査と比較すると、「機会があれば参加したい」が、8.2ポイント減少、「参加しようと思わない」が11.6ポイント増加となっている。

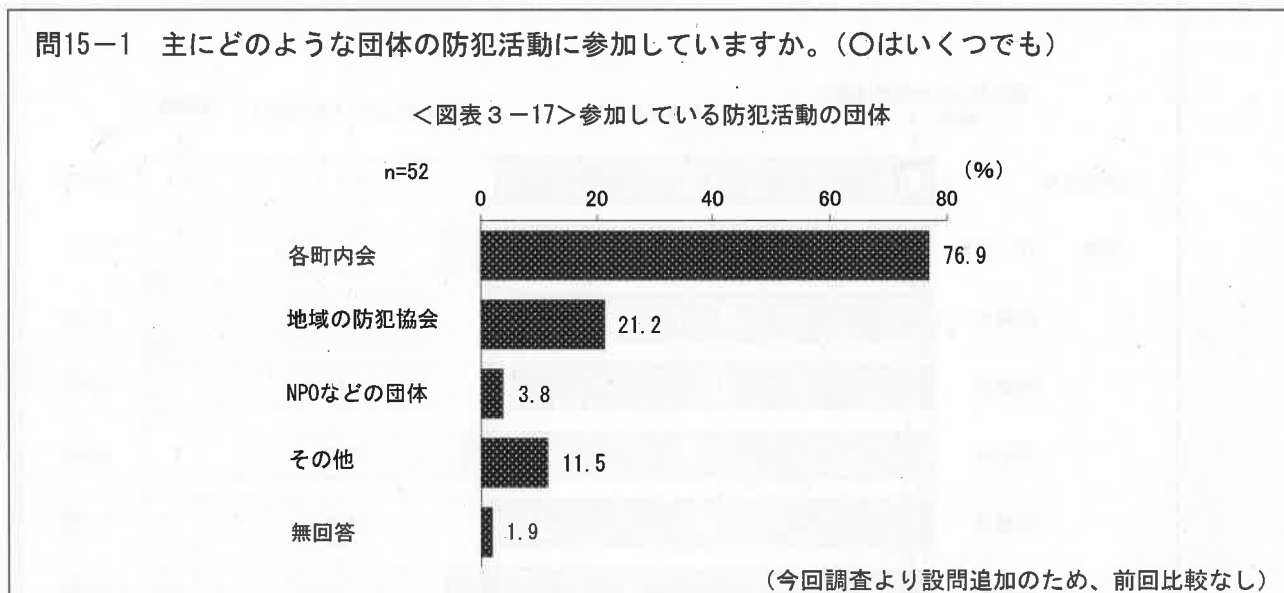
<図表3-16> 防犯活動への参加意向／性・年代別



性・年代別にみると、「既に何らかの防犯活動に参加している」では男性は80歳代（15.6%）が最も高くなっている。また、「機会があれば参加したい」では、男性18・19歳（62.5%）、男性40歳代（60.3%）が、「参加しようと思わない」では、女性18・19歳（66.7%）が6割以上となっており、他の性・年代と比べて高くなっている。

(9) 参加している防犯団体

問15-1 主にどのような団体の防犯活動に参加していますか。(〇はいくつでも)



問15で「既に何らかの防犯活動に参加している」と回答した52人に、主に参加している防犯活動についてたずねたところ、「各町内会」が76.9%で圧倒的に多く、以下、「地域の防犯協会」(21.2%)、「NPOなどの団体」(3.8%)となっている。

また、「その他」(11.5%)の主なものとしては、『学校のボランティア』などとなっている。

＜図表3-18＞参加している防犯活動の団体／性・年代別

| | 調査数 | 各町内会 | 地域の防犯協会 | NPOなどの団体 | その他 | 無回答 |
|--------|-------------|------------|------------|----------|------------|-----------|
| 全体 | 52 100.0 | 40 76.9 | 11 21.2 | 2 3.8 | 6 11.5 | 1 1.9 |
| 男性全体 | 23 100.0 | 18 78.3 | 6 26.1 | 1 4.3 | 1 4.3 | 1 4.3 |
| 18・19歳 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 1 100.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 1 100.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 60歳代 | 11 100.0 | 8 72.7 | 4 36.4 | 1 9.1 | 1 9.1 | 0 0.0 |
| 70歳代 | 5 100.0 | 4 80.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 80歳代 | 5 100.0 | 4 80.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 20.0 |
| 女性全体 | 27 100.0 | 21 77.8 | 5 18.5 | 0 0.0 | 5 18.5 | 0 0.0 |
| 18・19歳 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 1 100.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 5 100.0 | 3 60.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 2 40.0 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 3 100.0 | 1 33.3 | 1 33.3 | 0 0.0 | 1 33.3 | 0 0.0 |
| 60歳代 | 8 100.0 | 8 100.0 | 1 12.5 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 70歳代 | 7 100.0 | 6 85.7 | 2 28.6 | 0 0.0 | 1 14.3 | 0 0.0 |
| 80歳代 | 2 100.0 | 2 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |

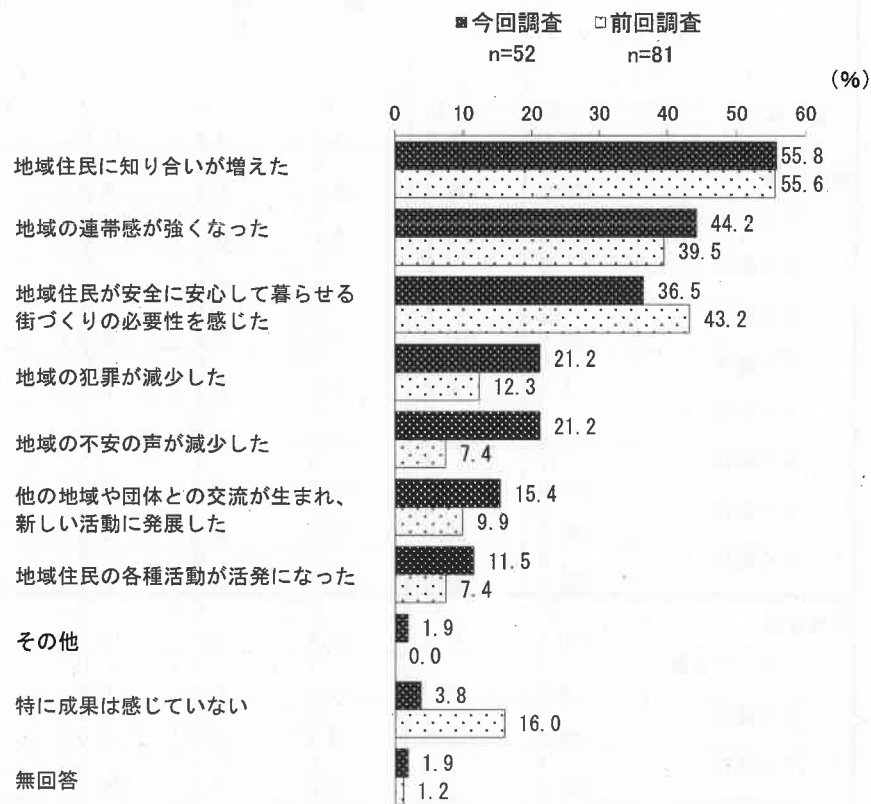
(上段：実数、下段：%)

性・年代別にみると、男女ともに、参加している防犯活動の団体として最も多いものは「各町内会」となっている。

(10) 防犯活動に参加して成果があったと感じていること

問15-2 防犯活動に参加してどのような成果があったと感じていますか。(〇はいくつでも)

<図表3-19>防犯活動に参加して成果があったと感じていること/前回比較



問15で「既に何らかの防犯活動に参加している」と回答した52人に、防犯活動に参加して成果があったと感じていることについてたずねたところ、「地域住民に知り合いが増えた」が55.8%で最も多く、以下、「地域の連帯感が強くなった」(44.2%)、「地域住民が安全に安心して暮らせる街づくりの必要性を感じた」(36.5%)となっている。

前回調査と比較すると、「地域の不安の声が減少した」が13.8ポイント、「地域の犯罪が減少した」が8.9ポイントの増加、「特に成果は感じていない」は12.2ポイントの減少となっている。

<図表3-20>防犯活動に参加して成果があったと感じていること/性・年代別

| | 調査数 | 地域住民に知り合いが増えた | 地域の連帯感が強くなった | 地域住民が安全に安心して暮らせる街づくりの必要性を感じた | 地域の犯罪が減少した | 地域の不安の声が減少した | 他の地域や団体との交流が生まれ、新しい活動に発展した | 地域住民の各種活動が活発になった | その他 | 特に成果は感じていない | 無回答 |
|--------|-------------|---------------|--------------|------------------------------|------------|--------------|----------------------------|------------------|----------|-------------|----------|
| 全体 | 52 100.0 | 29 55.8 | 23 44.2 | 19 36.5 | 11 21.2 | 11 21.2 | 8 15.4 | 6 11.5 | 1 1.9 | 2 3.8 | 1 1.9 |
| 男性全体 | 23 100.0 | 16 69.6 | 10 43.5 | 10 43.5 | 4 17.4 | 5 21.7 | 5 21.7 | 5 21.7 | 1 4.3 | 0 0.0 | 1 4.3 |
| 18・19歳 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 1 100.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 1 100.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 60歳代 | 11 100.0 | 7 63.6 | 3 27.3 | 4 36.4 | 1 9.1 | 2 18.2 | 4 36.4 | 3 27.3 | 1 9.1 | 0 0.0 | 1 9.1 |
| 70歳代 | 5 100.0 | 3 60.0 | 4 80.0 | 3 60.0 | 0 0.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 80歳代 | 5 100.0 | 4 80.0 | 3 60.0 | 2 40.0 | 2 40.0 | 2 40.0 | 1 20.0 | 2 40.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 女性全体 | 27 100.0 | 13 48.1 | 13 48.1 | 9 33.3 | 5 18.5 | 5 18.5 | 3 11.1 | 1 3.7 | 0 0.0 | 2 7.4 | 0 0.0 |
| 18・19歳 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 1 100.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 1 100.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 5 100.0 | 5 100.0 | 0 0.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 3 100.0 | 1 33.3 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 33.3 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 33.3 | 0 0.0 |
| 60歳代 | 8 100.0 | 2 25.0 | 7 87.5 | 2 25.0 | 2 25.0 | 2 25.0 | 1 12.5 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 70歳代 | 7 100.0 | 4 57.1 | 2 28.6 | 4 57.1 | 2 28.6 | 2 28.6 | 2 28.6 | 1 14.3 | 0 0.0 | 1 14.3 | 0 0.0 |
| 80歳代 | 2 100.0 | 1 50.0 | 2 100.0 | 2 100.0 | 0 0.0 | 1 50.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |

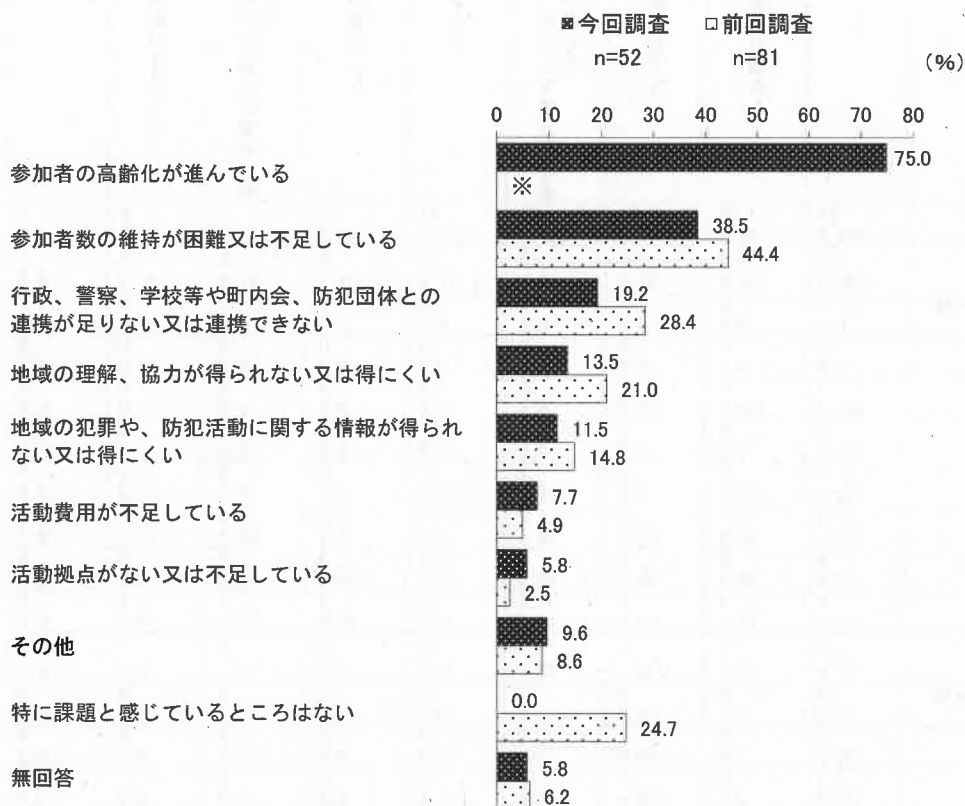
(上段：実数、下段：%)

性・年代別にみると、「地域住民に知り合いが増えた」(男性全体：69.6%、女性全体：48.1%)では21.5ポイント、「地域住民の各種活動が活発になった」(男性全体：21.7%、女性全体：3.7%)では18.0ポイント、「地域住民が安全に安心して暮らせる街づくりの必要性を感じた」(男性全体：43.5%、女性全体：33.3%)では10.2ポイント、男性全体が女性全体を上回っている。

(11) 防犯活動に参加して感じた課題

問15-3 参加してみて感じた、防犯活動の課題をお答えください。(〇はいくつでも)

<図表3-21>防犯活動に参加して感じた課題/前回比較



※は選択項目になし

問15で「既に何らかの防犯活動に参加している」と回答した52人に、防犯活動に参加して感じた課題についてたずねたところ、「参加者数の高齢化が進んでいる」が75.0%で最も多く、以下、「参加者数の維持が困難又は不足している」(38.5%)、「行政、警察、学校等や町内会、防犯団体との連携が足りない又は連携できない」(19.2%)、「地域の理解、協力が得られない又は得にくい」(13.5%)となっている。

前回調査と比較すると、「特に課題と感じているところはない」が24.7ポイントの減少となり、ほとんどの項目が減少したが、「活動拠点が無い又は不足している」が3.3ポイント、「活動費用が不足している」は2.8ポイントの増加となった。

<図表3-22>防犯活動に参加して感じた課題／性・年代別

| | 調査数 | 参加者の高齢化が進んでいる | 参加者数の維持が困難又は不足している | 行政、警察、学校等や町内会、防犯団体との連携が足りない又は連携できない | 地域の理解、協力が得られない又は得にくい | 地域の犯罪や、防犯活動に関する情報が得られない又は得にくい | 活動費用が不足している | 活動拠点が無い又は不足している | その他 | 特に課題と感じているところはない | 無回答 |
|--------|-------------|---------------|--------------------|-------------------------------------|----------------------|-------------------------------|-------------|-----------------|------------|------------------|-----------|
| 全体 | 52 100.0 | 39 75.0 | 20 38.5 | 10 19.2 | 7 13.5 | 6 11.5 | 4 7.7 | 3 5.8 | 5 9.6 | 0 0.0 | 3 5.8 |
| 男性全体 | 23 100.0 | 18 78.3 | 9 39.1 | 7 30.4 | 4 17.4 | 2 8.7 | 3 13.0 | 0 0.0 | 1 4.3 | 0 0.0 | 2 8.7 |
| 18・19歳 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 1 100.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 1 100.0 | 1 100.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 1 100.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 60歳代 | 11 100.0 | 9 81.8 | 4 36.4 | 3 27.3 | 0 0.0 | 1 9.1 | 1 9.1 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 9.1 |
| 70歳代 | 5 100.0 | 3 60.0 | 3 60.0 | 3 60.0 | 2 40.0 | 0 0.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 20.0 |
| 80歳代 | 5 100.0 | 5 100.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 女性全体 | 27 100.0 | 20 74.1 | 11 40.7 | 3 11.1 | 2 7.4 | 4 14.8 | 1 3.7 | 3 11.1 | 4 14.8 | 0 0.0 | 1 3.7 |
| 18・19歳 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 1 100.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 1 100.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 5 100.0 | 2 40.0 | 2 40.0 | 2 40.0 | 2 40.0 | 0 0.0 | 1 20.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 3 100.0 | 2 66.7 | 1 33.3 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 33.3 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 60歳代 | 8 100.0 | 8 100.0 | 3 37.5 | 0 0.0 | 0 0.0 | 2 25.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 12.5 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 70歳代 | 7 100.0 | 6 85.7 | 2 28.6 | 1 14.3 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 14.3 |
| 80歳代 | 2 100.0 | 1 50.0 | 2 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 50.0 | 0 0.0 | 1 50.0 | 1 50.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |

(上段：実数、下段：%)

性・年代別にみると、「行政、警察、学校等や町内会、防犯団体との連携が足りない又は連携できない」(男性全体：30.4%、女性全体：11.1%)では19.3ポイント、「地域の理解、協力が得られない又は得にくい」(男性全体：17.4%、女性全体：7.4%)では10.0ポイント男性全体が女性全体を上回っている。

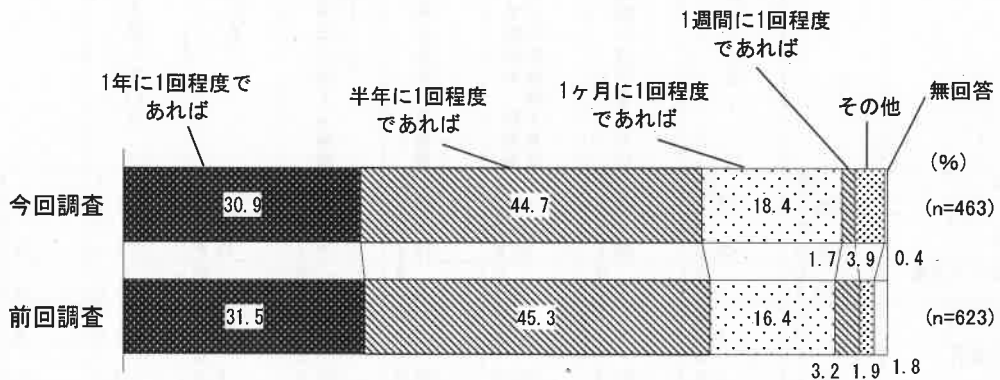
(12) 防犯活動に参加したいと思える頻度・条件

問15-4 どのような頻度、条件であればあなたの地域の防犯活動に参加したいと思いますか。

(○はA. 頻度：1つ、B. 条件：いくつでも)

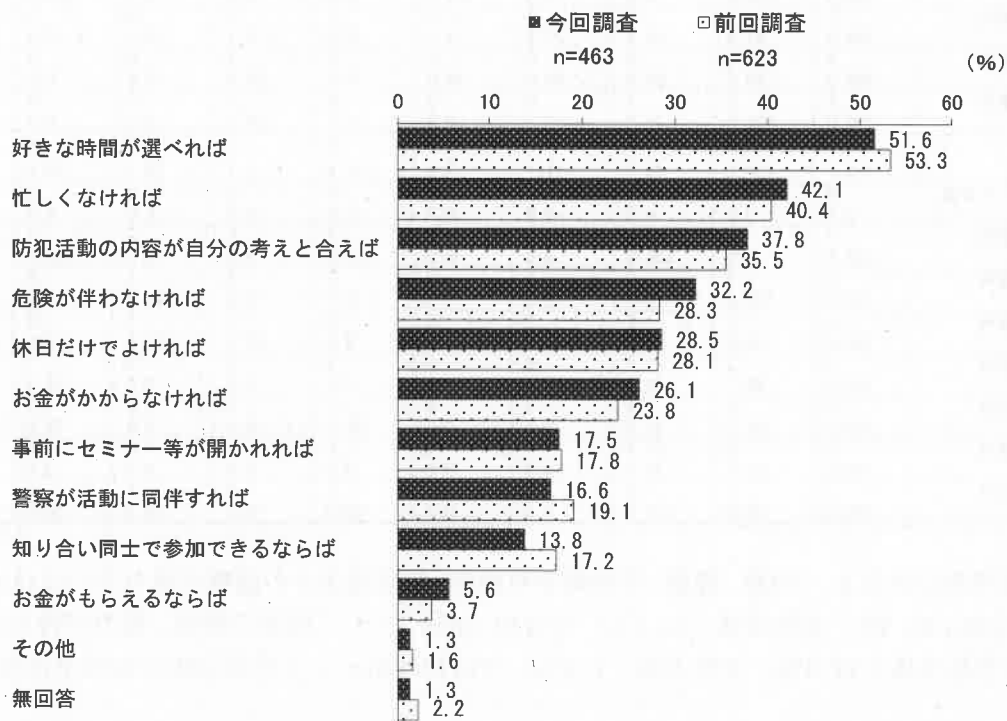
【A. 頻度】

<図表3-23> 防犯活動に参加したいと思える頻度/前回比較



【B. 条件】

<図表3-24> 防犯活動に参加したいと思える条件/前回比較

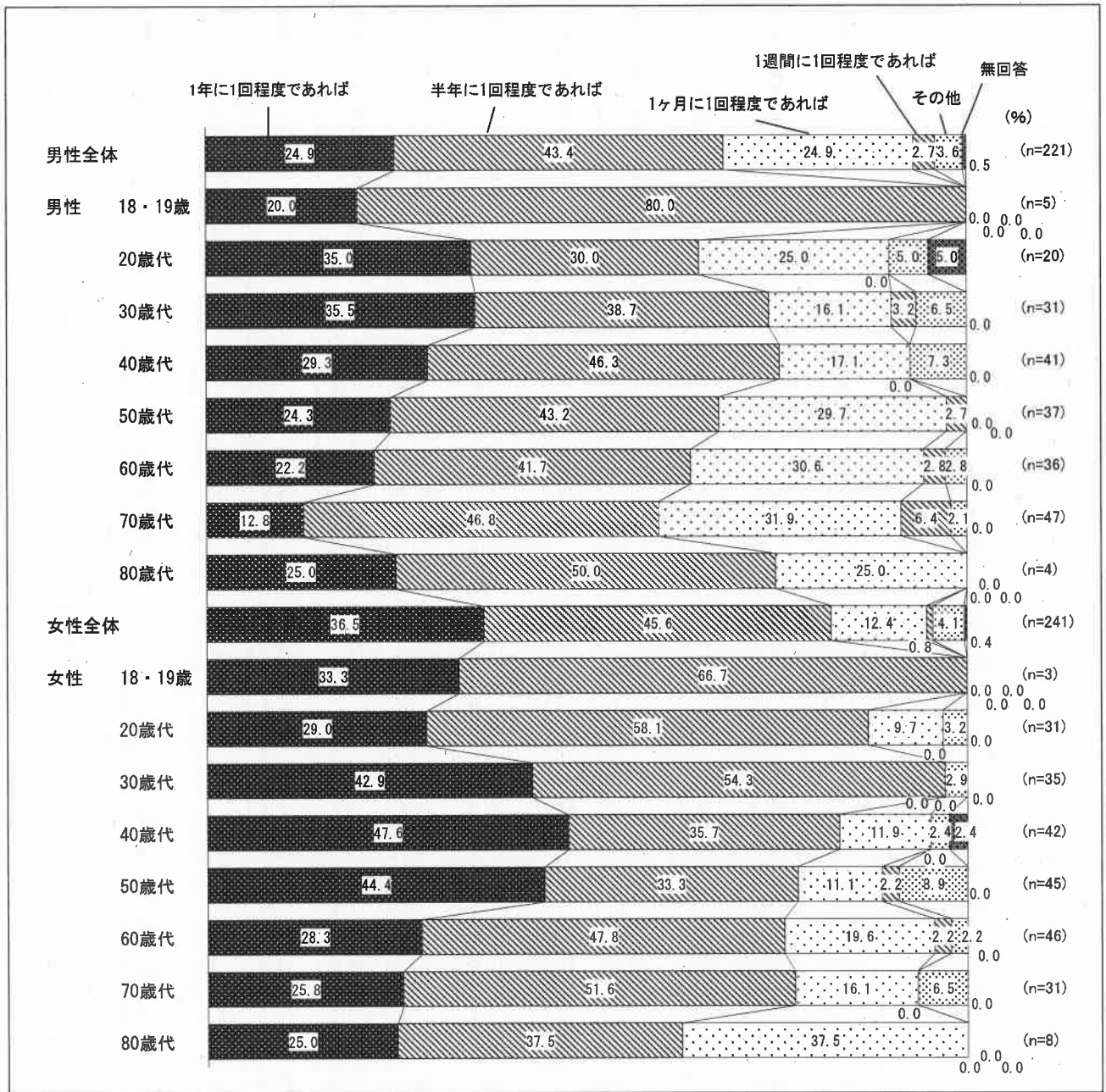


問15で「機会があれば参加したい」と回答した463人に、防犯活動に参加したいと思える頻度・条件についてたずねたところ、頻度については、「半年に1回程度であれば」が44.7%で最も多く、以下、「1年に1回程度であれば」(30.9%)、「1ヶ月に1回程度であれば」(18.4%)となっている。

防犯活動に参加したいと思える条件については、「好きな時間が選べれば」が51.6%で最も多く、以下、「忙しくなければ」(42.1%)、「防犯活動の内容が自分の考えと合えば」(37.8%)となっている。

前回調査と比較すると、頻度では「1ヶ月に1回程度であれば」が2.0ポイント増加している。条件では「危険が伴わなければ」が3.9ポイント増加、「知り合い同士で参加できるならば」が3.4ポイント減少している。

<図表3-25>防犯活動に参加したいと思える頻度／性・年代別



防犯活動に参加したいと思える頻度について性・年代別にみると、「1年に1回程度であれば」では全ての年代で女性が男性を上回り、特に女性40歳代では47.6%と最も高くなっている。

また、「1ヶ月に1回程度であれば」では、80歳代を除く全ての年代で男性が女性を上回っていることから、女性に比べて男性の方が積極的に参加の意向を示していることが分かる。

<図表3-26> 防犯活動に参加したいと思える条件／性・年代別

| | 調査数 | 好きな時間が選べれば | 忙しくなければ | 防犯活動の内容が自分の考えと合えば | 危険が伴わなければ | 休日だけでよければ | お金がかからなければ | 事前にセミナー等が開かれれば | 警察が活動に同伴すれば | 知り合い同士で参加できるならば | お金がもらえるならば | その他 | 無回答 |
|--------|--------------|-------------|-------------|-------------------|-------------|-------------|-------------|----------------|-------------|-----------------|------------|----------|-----------|
| 全体 | 463 100.0 | 239 51.6 | 195 42.1 | 175 37.8 | 149 32.2 | 132 28.5 | 121 26.1 | 81 17.5 | 77 16.6 | 64 13.8 | 26 5.6 | 6 1.3 | 6 1.3 |
| 男性全体 | 221 100.0 | 110 49.8 | 92 41.6 | 75 33.9 | 48 21.7 | 73 33.0 | 38 17.2 | 35 15.8 | 31 14.0 | 25 11.3 | 14 6.3 | 3 1.4 | 2 0.9 |
| 18・19歳 | 5 100.0 | 3 60.0 | 3 60.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 2 40.0 | 1 20.0 | 0 0.0 | 1 20.0 | 3 60.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 20 100.0 | 10 50.0 | 7 35.0 | 5 25.0 | 2 10.0 | 10 50.0 | 6 30.0 | 0 0.0 | 2 10.0 | 3 15.0 | 4 20.0 | 0 0.0 | 1 5.0 |
| 30歳代 | 31 100.0 | 20 64.5 | 20 64.5 | 11 35.5 | 6 19.4 | 11 35.5 | 11 35.5 | 2 6.5 | 2 6.5 | 1 3.2 | 6 19.4 | 1 3.2 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 41 100.0 | 21 51.2 | 26 63.4 | 16 39.0 | 8 19.5 | 18 43.9 | 10 24.4 | 2 4.9 | 5 12.2 | 1 2.4 | 1 2.4 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 37 100.0 | 15 40.5 | 11 29.7 | 12 32.4 | 6 16.2 | 23 62.2 | 5 13.5 | 3 8.1 | 8 21.6 | 3 8.1 | 2 5.4 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 60歳代 | 36 100.0 | 16 44.4 | 11 30.6 | 12 33.3 | 11 30.6 | 6 16.7 | 4 11.1 | 14 38.9 | 3 8.3 | 4 11.1 | 1 2.8 | 0 0.0 | 1 2.8 |
| 70歳代 | 47 100.0 | 25 53.2 | 12 25.5 | 18 38.3 | 14 29.8 | 3 6.4 | 1 2.1 | 12 25.5 | 8 17.0 | 8 17.0 | 0 0.0 | 2 4.3 | 0 0.0 |
| 80歳代 | 4 100.0 | 0 0.0 | 2 50.0 | 1 25.0 | 1 25.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 2 50.0 | 2 50.0 | 2 50.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 女性全体 | 241 100.0 | 129 53.5 | 103 42.7 | 100 41.5 | 101 41.9 | 58 24.1 | 83 34.4 | 46 19.1 | 46 19.1 | 39 16.2 | 12 5.0 | 3 1.2 | 4 1.7 |
| 18・19歳 | 3 100.0 | 2 66.7 | 0 0.0 | 1 33.3 | 1 33.3 | 0 0.0 | 1 33.3 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 31 100.0 | 17 54.8 | 17 54.8 | 10 32.3 | 11 35.5 | 18 58.1 | 17 54.8 | 7 22.6 | 7 22.6 | 8 25.8 | 2 6.5 | 1 3.2 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 35 100.0 | 21 60.0 | 13 37.1 | 16 45.7 | 17 48.6 | 14 40.0 | 15 42.9 | 3 8.6 | 5 14.3 | 1 2.9 | 4 11.4 | 1 2.9 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 42 100.0 | 23 54.8 | 22 52.4 | 19 45.2 | 17 40.5 | 11 26.2 | 14 33.3 | 6 14.3 | 12 28.6 | 7 16.7 | 2 4.8 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 45 100.0 | 28 62.2 | 21 46.7 | 19 42.2 | 19 42.2 | 7 15.6 | 18 40.0 | 9 20.0 | 6 13.3 | 3 6.7 | 4 8.9 | 0 0.0 | 1 2.2 |
| 60歳代 | 46 100.0 | 22 47.8 | 17 37.0 | 20 43.5 | 15 32.6 | 5 10.9 | 13 28.3 | 12 26.1 | 6 13.0 | 10 21.7 | 0 0.0 | 1 2.2 | 2 4.3 |
| 70歳代 | 31 100.0 | 14 45.2 | 11 35.5 | 14 45.2 | 18 58.1 | 2 6.5 | 4 12.9 | 9 29.0 | 9 29.0 | 7 22.6 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 80歳代 | 8 100.0 | 2 25.0 | 2 25.0 | 1 12.5 | 3 37.5 | 1 12.5 | 1 12.5 | 0 0.0 | 1 12.5 | 3 37.5 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 12.5 |

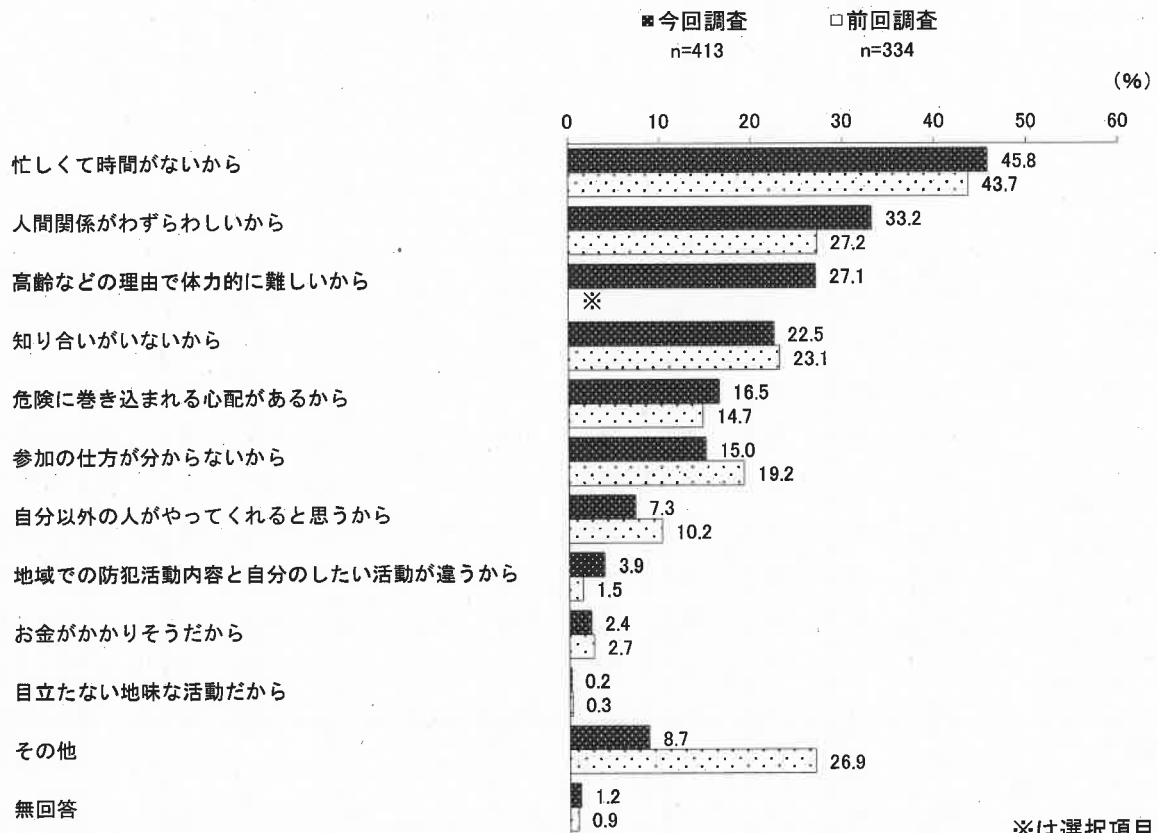
(上段：実数、下段：%)

防犯活動に参加したいと思える条件について性・年代別にみると、「危険が伴わなければ」(男性全体：21.7%、女性全体：41.9%)では20.2ポイント、女性全体が男性全体を上回っている。「忙しくなければ参加する」では、男性18・19歳、男性30歳代～40歳代で6割以上と高くなっている。

(13) 防犯活動に参加しようと思わない理由

問15-5 参加しようと思わないその理由を教えてください。(〇はいくつでも)

<図表3-27>防犯活動に参加しようと思わない理由/前回比較



問15で「参加しようとは思わない」と回答した413人に、防犯活動に参加しようと思わない理由についてたずねたところ、「忙しくて時間がないから」が45.8%で最も多く、以下、「人間関係がわずらわしいから」(33.2%)、「高齢などの理由で体力的に難しいから」(27.1%)、「知り合いがいないから」(22.5%)となっている。

前回調査と比較すると、「参加の仕方が分からないから」は4.2ポイント、「自分以外の人ができると思うから」は2.9ポイント減少し、「人間関係がわずらわしいから」は6.0ポイント増加となっている。

また、「その他」(8.7%)の主な内容としては、『子育て中のため』、『介護をしているため』、『防犯活動団体に対して不信感があるため』などとなっている。

<図表3-28> 防犯活動に参加しようと思わない理由/性・年代別

| | 調査数 | 忙しくて時間がないから | 人間関係がわずらわしいから | 高齢などの理由で体力的に難しいから | 知り合いがいないから | 危険に巻き込まれる心配があるから | 参加の仕方が分からないから | 自分以外の人がやってくれると思うから | 地域での防犯活動内容と自分のしたい活動が違うから | お金がかかりそうだから | 目立たない地味な活動だから | その他 | 無回答 |
|--------|--------------|-------------|---------------|-------------------|------------|------------------|---------------|--------------------|--------------------------|-------------|---------------|-----------|----------|
| 全体 | 413 100.0 | 189 45.8 | 137 33.2 | 112 27.1 | 93 22.5 | 68 16.5 | 62 15.0 | 30 7.3 | 16 3.9 | 10 2.4 | 1 0.2 | 36 8.7 | 5 1.2 |
| 男性全体 | 156 100.0 | 82 52.6 | 60 38.5 | 43 27.6 | 34 21.8 | 20 12.8 | 26 16.7 | 8 5.1 | 9 5.8 | 3 1.9 | 0 0.0 | 12 7.7 | 1 0.6 |
| 18・19歳 | 3 100.0 | 2 66.7 | 1 33.3 | 0 0.0 | 1 33.3 | 1 33.3 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 19 100.0 | 16 84.2 | 9 47.4 | 0 0.0 | 7 36.8 | 3 15.8 | 5 26.3 | 2 10.5 | 2 10.5 | 1 5.3 | 0 0.0 | 2 10.5 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 28 100.0 | 24 85.7 | 10 35.7 | 0 0.0 | 7 25.0 | 1 3.6 | 6 21.4 | 1 3.6 | 1 3.6 | 2 7.1 | 0 0.0 | 2 7.1 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 19 100.0 | 10 52.6 | 10 52.6 | 1 5.3 | 6 31.6 | 4 21.1 | 2 10.5 | 2 10.5 | 3 15.8 | 0 0.0 | 0 0.0 | 2 10.5 | 1 5.3 |
| 50歳代 | 25 100.0 | 18 72.0 | 7 28.0 | 1 4.0 | 6 24.0 | 2 8.0 | 4 16.0 | 1 4.0 | 1 4.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 3 12.0 | 0 0.0 |
| 60歳代 | 24 100.0 | 7 29.2 | 14 58.3 | 11 45.8 | 4 16.7 | 5 20.8 | 4 16.7 | 0 0.0 | 2 8.3 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 4.2 | 0 0.0 |
| 70歳代 | 26 100.0 | 4 15.4 | 7 26.9 | 19 73.1 | 3 11.5 | 1 3.8 | 5 19.2 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 3.8 | 0 0.0 |
| 80歳代 | 12 100.0 | 1 8.3 | 2 16.7 | 11 91.7 | 0 0.0 | 3 25.0 | 0 0.0 | 2 16.7 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 8.3 | 0 0.0 |
| 女性全体 | 257 100.0 | 107 41.6 | 77 30.0 | 69 26.8 | 59 23.0 | 48 18.7 | 36 14.0 | 22 8.6 | 7 2.7 | 7 2.7 | 1 0.4 | 24 9.3 | 4 1.6 |
| 18・19歳 | 6 100.0 | 5 83.3 | 1 16.7 | 0 0.0 | 2 33.3 | 1 16.7 | 3 50.0 | 1 16.7 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 23 100.0 | 13 56.5 | 10 43.5 | 0 0.0 | 11 47.8 | 7 30.4 | 7 30.4 | 1 4.3 | 0 0.0 | 1 4.3 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 45 100.0 | 25 55.6 | 16 35.6 | 0 0.0 | 11 24.4 | 10 22.2 | 8 17.8 | 1 2.2 | 0 0.0 | 3 6.7 | 0 0.0 | 8 17.8 | 1 2.2 |
| 40歳代 | 46 100.0 | 25 54.3 | 19 41.3 | 1 2.2 | 15 32.6 | 10 21.7 | 6 13.0 | 5 10.9 | 0 0.0 | 1 2.2 | 0 0.0 | 5 10.9 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 40 100.0 | 19 47.5 | 17 42.5 | 1 2.5 | 13 32.5 | 7 17.5 | 9 22.5 | 10 25.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 2.5 | 2 5.0 | 1 2.5 |
| 60歳代 | 40 100.0 | 15 37.5 | 9 22.5 | 21 52.5 | 6 15.0 | 10 25.0 | 3 7.5 | 2 5.0 | 4 10.0 | 2 5.0 | 0 0.0 | 1 2.5 | 0 0.0 |
| 70歳代 | 38 100.0 | 5 13.2 | 5 13.2 | 29 76.3 | 0 0.0 | 3 7.9 | 0 0.0 | 2 5.3 | 3 7.9 | 0 0.0 | 0 0.0 | 6 15.8 | 1 2.6 |
| 80歳代 | 19 100.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 17 89.5 | 1 5.3 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 2 10.5 | 1 5.3 |

(上段：実数、下段：%)

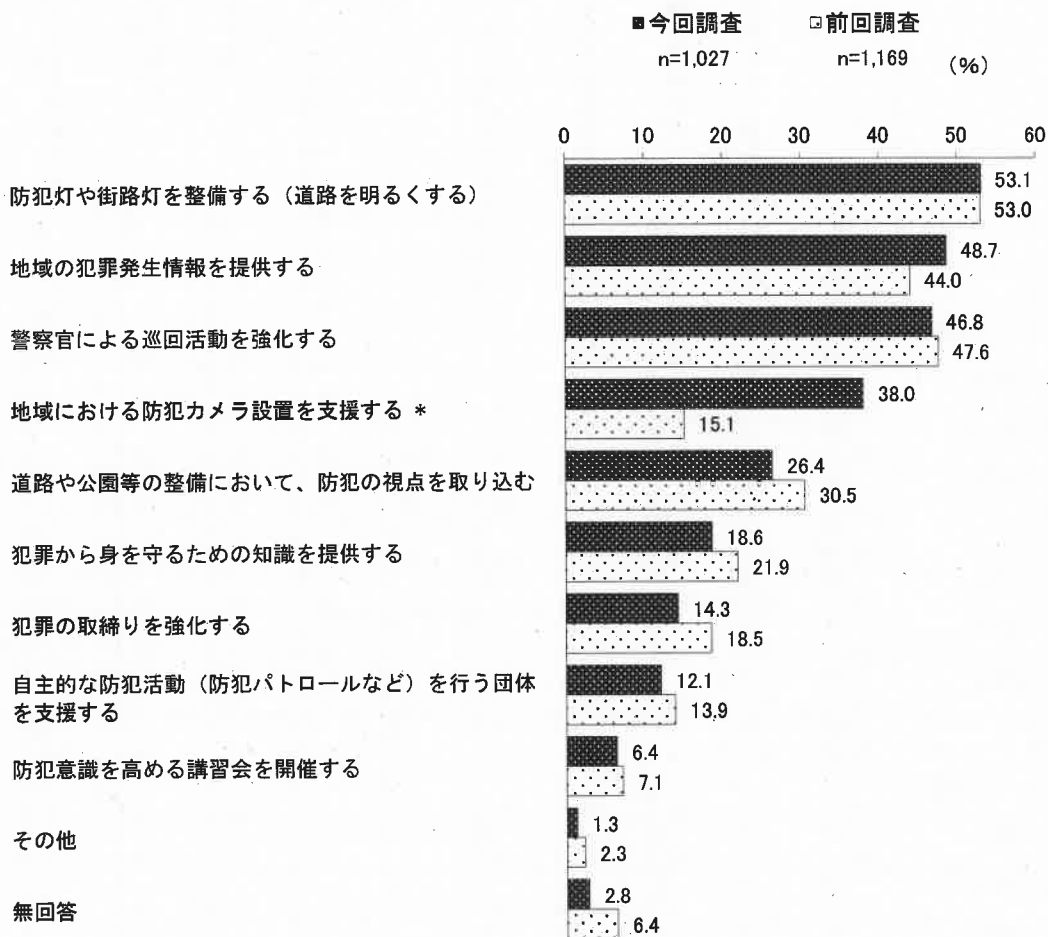
性・年代別にみると、「忙しくて時間がないから」(男性全体：52.6%、女性全体：41.6%)では11.0ポイント、「人間関係がわずらわしいから」(男性全体：38.5%、女性全体：30.0%)では8.5ポイント、男性全体が女性全体を上回っている。また、「忙しくて時間がないから」では、特に男性20歳代～30歳代、女性18・19歳が他の性・年代に比べて高くなっている。

4 行政の防犯活動について

(1) 安全で安心な街づくりのために重要と考える行政や警察の取り組み

問16 あなたは、犯罪のない安全で安心な街づくりのために、行政や警察のどのような取り組みが重要だと思いますか。(○は3つまで)

<図表4-1>安全で安心な街づくりのために重要と考える行政や警察の取り組み/前回比較



* 前回調査では「繁華街や商店街などに防犯カメラを整備する」と記載

安全で安心な街づくりのために重要と考える行政や警察の取り組みについては、「防犯灯や街路灯を整備する(道路を明るくする)」が53.1%で最も多く、以下、「地域の犯罪発生状況を提供する」(48.7%)、警察官による巡回活動を強化する」(46.8%)、となっている。

前回調査と比較すると、「地域における防犯カメラ設置を支援する」は22.9ポイント、「地域の犯罪発生情報を提供する」は4.7ポイント増加、「犯罪の取締りを強化する」は4.2ポイント、「道路や公園等の整備において防犯の視点を取り込む」は4.1ポイント減少となっている。

<図表4-2>安全で安心な街づくりのために重要と考える行政や警察の取り組み/性・年代別

| | 調査数 | 防犯灯や街路灯を整備する（道路を明るくする） | 地域の犯罪発生情報を提供する | 警察官による巡回活動を強化する | 地域における防犯カメラ設置を支援する | 道路や公園等の整備において、防犯の視点をとり込む | 犯罪から身を守るための知識を提供する | 犯罪の取締りを強化する | 自主的な防犯活動（防犯パトロールなど）を行う団体を支援する | 防犯意識を高める講習会を開催する | その他 | 無回答 |
|--------|----------------|------------------------|----------------|-----------------|--------------------|--------------------------|--------------------|-------------|-------------------------------|------------------|-----------|-----------|
| 全体 | 1,027 100.0 | 545 53.1 | 500 48.7 | 481 46.8 | 390 38.0 | 271 26.4 | 191 18.6 | 147 14.3 | 124 12.1 | 66 6.4 | 13 1.3 | 29 2.8 |
| 男性全体 | 437 100.0 | 206 47.1 | 226 51.7 | 216 49.4 | 161 36.8 | 106 24.3 | 80 18.3 | 71 16.2 | 49 11.2 | 37 8.5 | 4 0.9 | 12 2.7 |
| 18・19歳 | 8 100.0 | 4 50.0 | 4 50.0 | 4 50.0 | 3 37.5 | 4 50.0 | 3 37.5 | 1 12.5 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 39 100.0 | 24 61.5 | 18 46.2 | 16 41.0 | 14 35.9 | 9 23.1 | 7 17.9 | 10 25.6 | 3 7.7 | 1 2.6 | 2 5.1 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 60 100.0 | 37 61.7 | 30 50.0 | 31 51.7 | 21 35.0 | 23 38.3 | 8 13.3 | 12 20.0 | 3 5.0 | 1 1.7 | 1 1.7 | 0 0.0 |
| 40歳代 | 68 100.0 | 29 42.6 | 29 42.6 | 38 55.9 | 23 33.8 | 20 29.4 | 10 14.7 | 11 16.2 | 8 11.8 | 2 2.9 | 0 0.0 | 3 4.4 |
| 50歳代 | 68 100.0 | 35 51.5 | 41 60.3 | 37 54.4 | 29 42.6 | 14 20.6 | 9 13.2 | 12 17.6 | 5 7.4 | 4 5.9 | 0 0.0 | 1 1.5 |
| 60歳代 | 76 100.0 | 38 50.0 | 41 53.9 | 34 44.7 | 27 35.5 | 16 21.1 | 21 27.6 | 11 14.5 | 12 15.8 | 8 10.5 | 1 1.3 | 0 0.0 |
| 70歳代 | 86 100.0 | 30 34.9 | 46 53.5 | 47 54.7 | 32 37.2 | 15 17.4 | 16 18.6 | 10 11.6 | 16 18.6 | 14 16.3 | 0 0.0 | 3 3.5 |
| 80歳代 | 32 100.0 | 9 28.1 | 17 53.1 | 9 28.1 | 12 37.5 | 5 15.6 | 6 18.8 | 4 12.5 | 2 6.3 | 7 21.9 | 0 0.0 | 5 15.6 |
| 女性全体 | 586 100.0 | 338 57.7 | 272 46.4 | 264 45.1 | 227 38.7 | 165 28.2 | 111 18.9 | 75 12.8 | 75 12.8 | 29 4.9 | 9 1.5 | 16 2.7 |
| 18・19歳 | 9 100.0 | 5 55.6 | 3 33.3 | 4 44.4 | 3 33.3 | 4 44.4 | 2 22.2 | 2 22.2 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 56 100.0 | 33 58.9 | 26 46.4 | 27 48.2 | 20 35.7 | 19 33.9 | 13 23.2 | 6 10.7 | 5 8.9 | 4 7.1 | 1 1.8 | 2 3.6 |
| 30歳代 | 85 100.0 | 45 52.9 | 42 49.4 | 42 49.4 | 38 44.7 | 28 32.9 | 16 18.8 | 10 11.8 | 11 12.9 | 2 2.4 | 3 3.5 | 1 1.2 |
| 40歳代 | 98 100.0 | 59 60.2 | 48 49.0 | 51 52.0 | 33 33.7 | 32 32.7 | 19 19.4 | 10 10.2 | 16 16.3 | 3 3.1 | 2 2.0 | 0 0.0 |
| 50歳代 | 93 100.0 | 63 67.7 | 43 46.2 | 36 38.7 | 46 49.5 | 28 30.1 | 16 17.2 | 14 15.1 | 9 9.7 | 5 5.4 | 0 0.0 | 1 1.1 |
| 60歳代 | 101 100.0 | 62 61.4 | 53 52.5 | 47 46.5 | 37 36.6 | 28 27.7 | 20 19.8 | 8 7.9 | 10 9.9 | 5 5.0 | 0 0.0 | 1 1.0 |
| 70歳代 | 101 100.0 | 49 48.5 | 46 45.5 | 39 38.6 | 31 30.7 | 19 18.8 | 18 17.8 | 17 16.8 | 22 21.8 | 8 7.9 | 2 2.0 | 5 5.0 |
| 80歳代 | 43 100.0 | 22 51.2 | 11 25.6 | 18 41.9 | 19 44.2 | 7 16.3 | 7 16.3 | 8 18.6 | 2 4.7 | 2 4.7 | 1 2.3 | 6 14.0 |

(上段：実数、下段：%)

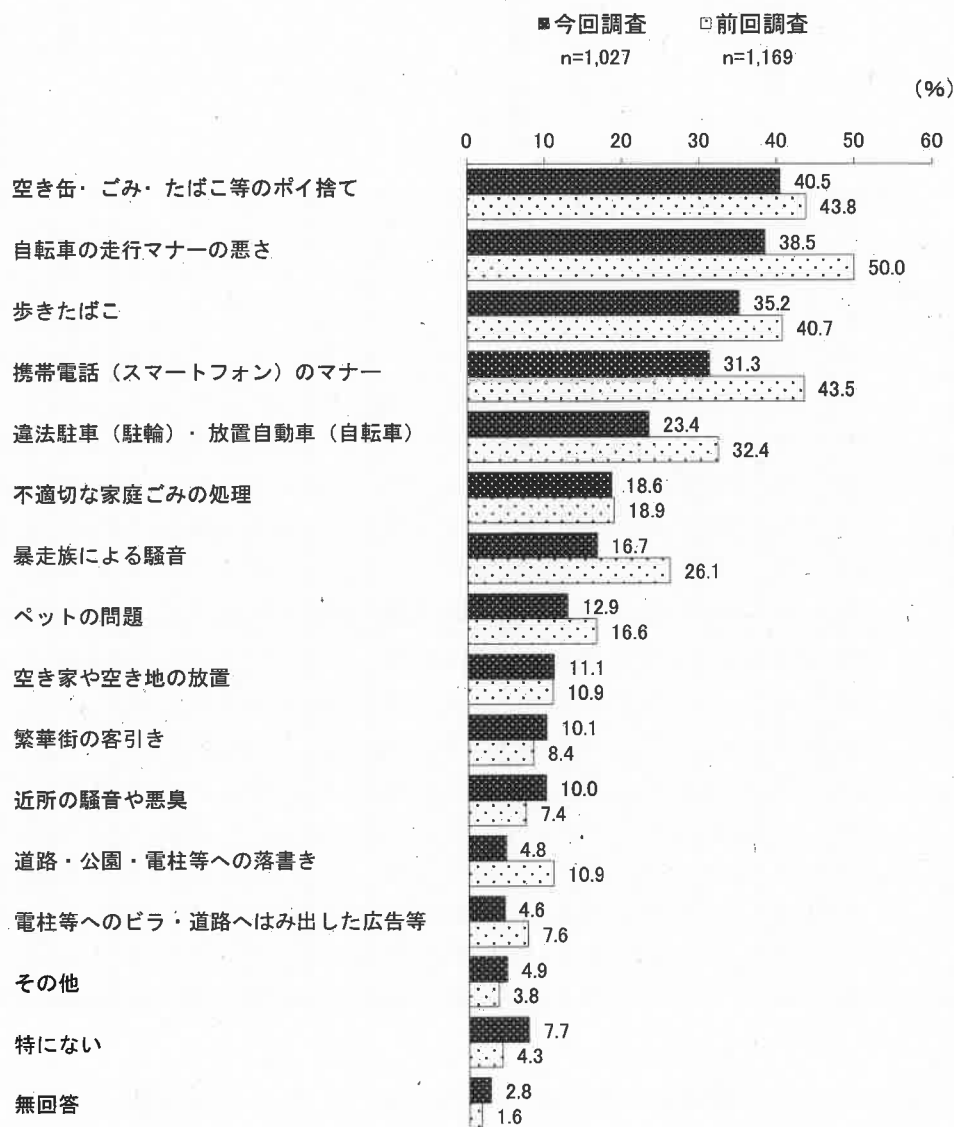
性・年代別にみると、「防犯灯や街路灯を整備する（道路を明るくする）」（男性全体：47.1%、女性全体：57.7%）では10.6ポイント、女性全体が男性全体を上回っており、特に女性50歳代（67.7%）が他の年代に比べて高くなっている。

5 街中における迷惑行為について

(1) 1年間で迷惑と感じた行為

問17 あなたが、この1年間で迷惑と感じた行為として、どのようなものがありましたか。
(○はいくつでも)

<図表5-1> 1年間で迷惑と感じた行為／前回比較



1年間で迷惑と感じた行為は、「空き缶・ごみ・たばこ等のポイ捨て」が40.5%で最も多く、以下、「自転車の走行マナーの悪さ」(38.5%)、「歩きたばこ」(35.2%)となっている。

前回調査と比較すると、「携帯電話(スマートフォン)のマナー」で12.2ポイント、「自転車の走行マナーの悪さ」は11.5ポイント、「暴走族による騒音」は9.4ポイント、「違法駐車(駐輪)・放置自動車(自転車)」で9.0ポイントの減少となっている。ほとんどの項目で前回より減少した一方、「近隣の騒音や悪臭」は2.6ポイント増加した。

<図表5-2> 1年間で迷惑と感じた行為/性・年代別

| | 調査数 | 空き缶・ごみ・たばこ等のポイ捨て | 自転車の走行マナーの悪さ | 歩きたばこ | 携帯電話（スマートフォン）のマナー | 違法駐車（駐輪）・放置自動車（自転車） | 不適切な家庭ごみの処理 | 暴走族による騒音 | ペットの問題 | 空き家や空き地の放置 | 繁華街の客引き | 近所の騒音や悪臭 | 道路・公園・電柱等への落書き | 電柱等へのビラ・道路へはみ出した広告等 | その他 | 特にない | 無回答 |
|--------|----------------|------------------|--------------|-------------|-------------------|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|----------------|---------------------|------------|------------|-----------|
| 全体 | 1,027 100.0 | 416 40.5 | 395 38.5 | 362 35.2 | 321 31.3 | 240 23.4 | 191 18.6 | 172 16.7 | 132 12.9 | 114 11.1 | 104 10.1 | 103 10.0 | 49 4.8 | 47 4.6 | 50 4.9 | 79 7.7 | 29 2.8 |
| 男性全体 | 437 100.0 | 184 42.1 | 177 40.5 | 157 35.9 | 143 32.7 | 120 27.5 | 89 20.4 | 78 17.8 | 56 12.8 | 52 11.9 | 62 14.2 | 39 8.9 | 23 5.3 | 26 5.9 | 18 4.1 | 22 5.0 | 12 2.7 |
| 18・19歳 | 8 100.0 | 5 62.5 | 3 37.5 | 3 37.5 | 2 25.0 | 1 12.5 | 0 0.0 | 2 25.0 | 0 0.0 | 1 12.5 | 1 12.5 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 2 25.0 | 0 0.0 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 39 100.0 | 16 41.0 | 16 41.0 | 18 46.2 | 9 23.1 | 10 25.6 | 5 12.8 | 7 17.9 | 1 2.6 | 2 5.1 | 8 20.5 | 2 5.1 | 1 2.6 | 1 2.6 | 0 0.0 | 4 10.3 | 0 0.0 |
| 30歳代 | 60 100.0 | 23 38.3 | 22 36.7 | 29 48.3 | 16 26.7 | 18 30.0 | 12 20.0 | 15 25.0 | 3 5.0 | 8 13.3 | 18 30.0 | 10 16.7 | 5 8.3 | 6 10.0 | 3 5.0 | 3 5.0 | 2 3.3 |
| 40歳代 | 68 100.0 | 27 39.7 | 24 35.3 | 29 42.6 | 27 39.7 | 18 26.5 | 12 17.6 | 10 14.7 | 6 8.8 | 3 4.4 | 9 13.2 | 10 14.7 | 6 8.8 | 4 5.9 | 2 2.9 | 4 5.9 | 4 5.9 |
| 50歳代 | 68 100.0 | 30 44.1 | 28 41.2 | 24 35.3 | 21 30.9 | 18 26.5 | 22 32.4 | 13 19.1 | 9 13.2 | 9 13.2 | 9 13.2 | 6 8.8 | 5 7.4 | 2 2.9 | 5 7.4 | 1 1.5 | 1 1.5 |
| 60歳代 | 76 100.0 | 33 43.4 | 39 51.3 | 22 28.9 | 30 39.5 | 23 30.3 | 10 13.2 | 12 15.8 | 17 22.4 | 11 14.5 | 10 13.2 | 5 6.6 | 2 2.6 | 5 6.6 | 2 2.6 | 1 1.3 | 0 0.0 |
| 70歳代 | 86 100.0 | 38 44.2 | 40 46.5 | 22 25.6 | 29 33.7 | 25 29.1 | 22 25.6 | 14 16.3 | 12 14.0 | 13 15.1 | 6 7.0 | 4 4.7 | 2 2.3 | 5 5.8 | 4 4.7 | 3 3.5 | 1 1.2 |
| 80歳代 | 32 100.0 | 12 37.5 | 5 15.6 | 10 31.3 | 9 28.1 | 7 21.9 | 6 18.8 | 5 15.6 | 8 25.0 | 5 15.6 | 1 3.1 | 2 6.3 | 2 6.3 | 3 9.4 | 0 0.0 | 6 18.8 | 4 12.5 |
| 女性全体 | 586 100.0 | 231 39.4 | 217 37.0 | 205 35.0 | 176 30.0 | 118 20.1 | 102 17.4 | 94 16.0 | 76 13.0 | 62 10.6 | 42 7.2 | 64 10.9 | 26 4.4 | 20 3.4 | 32 5.5 | 57 9.7 | 17 2.9 |
| 18・19歳 | 9 100.0 | 2 22.2 | 2 22.2 | 2 22.2 | 3 33.3 | 1 11.1 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 3 33.3 | 2 22.2 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 11.1 | 1 11.1 | 0 0.0 |
| 20歳代 | 56 100.0 | 16 28.6 | 21 37.5 | 32 57.1 | 10 17.9 | 14 25.0 | 2 3.6 | 11 19.6 | 6 10.7 | 4 7.1 | 14 25.0 | 5 8.9 | 3 5.4 | 0 0.0 | 8 12.5 | 7 10.5 | 3 5.4 |
| 30歳代 | 85 100.0 | 39 45.9 | 28 32.9 | 40 47.1 | 18 21.2 | 14 16.5 | 13 15.3 | 18 21.2 | 8 9.4 | 8 9.4 | 5 5.9 | 16 18.8 | 5 5.9 | 2 2.4 | 3 3.5 | 4 4.7 | 1 1.2 |
| 40歳代 | 98 100.0 | 39 39.8 | 33 33.7 | 35 35.7 | 24 24.5 | 21 21.4 | 19 19.4 | 14 14.3 | 8 8.2 | 7 7.1 | 8 8.2 | 14 14.3 | 4 4.1 | 6 6.1 | 4 4.1 | 10 10.2 | 1 1.0 |
| 50歳代 | 93 100.0 | 43 46.2 | 40 43.0 | 31 33.3 | 33 35.5 | 23 24.7 | 22 23.7 | 15 16.1 | 16 17.2 | 6 6.5 | 5 5.4 | 6 6.5 | 6 6.5 | 3 3.2 | 10 10.8 | 6 6.5 | 2 2.2 |
| 60歳代 | 101 100.0 | 46 45.5 | 50 49.5 | 35 34.7 | 41 40.6 | 21 20.8 | 16 15.8 | 19 18.8 | 15 14.9 | 15 14.9 | 4 4.0 | 8 7.9 | 2 2.0 | 5 5.0 | 3 3.0 | 7 6.9 | 2 2.0 |
| 70歳代 | 101 100.0 | 37 36.6 | 35 34.7 | 24 23.8 | 36 35.6 | 16 15.8 | 21 20.8 | 12 11.9 | 18 17.8 | 14 13.9 | 2 2.0 | 10 9.9 | 5 5.0 | 4 4.0 | 5 5.0 | 13 12.9 | 4 4.0 |
| 80歳代 | 43 100.0 | 9 20.9 | 8 18.6 | 6 14.0 | 11 25.6 | 8 18.6 | 9 20.9 | 5 11.6 | 5 11.6 | 8 18.6 | 1 2.3 | 3 7.0 | 1 2.3 | 0 0.0 | 1 2.3 | 9 20.9 | 4 9.3 |

(上段：実数、下段：%)

性・年代別にみると、「繁華街の客引き」（男性全体：14.2%、女性全体：7.2%）では7.0ポイント、男性全体が女性全体を上回っている。

また、「歩きたばこ」では、男女ともに20～40歳代で高い割合になっており、特に女性20歳代（57.1%）が他の性・年代に比べて高くなっている。

6 防犯や安全安心街づくりについて

(1) 防犯や安全安心街づくりについての意見（自由記述）

| 項目 | | 件数 | 主な内容 |
|---------------|--------------------|-----|--|
| 安全安心、迷惑行為について | 行政に対する意見 | 109 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯灯・街路灯等の設置・増設 ・ 警察の巡回・パトロールの強化 ・ 迷惑行為の取り締まりの強化 ・ 警察の対応改善 |
| | モラルやマナー、教育・しつけについて | 66 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ペットについてのマナー ・ 道徳教育 ・ スマートフォンの使い方 |
| | 地域や町内会に対する意見 | 86 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民のコミュニケーション、連携の重要性について ・ ご近所付き合いの減少 ・ 犯罪を防ぐ地域づくり |
| | その他、安全安心に関する意見 | 51 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯に関する意識、取組について |
| | その他、迷惑行為に対する意見 | 37 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車の走行マナーの悪さ ・ 歩きタバコ ・ 夜の騒音(話し声やバイク) ・ 街中での客引き |
| アンケートについて | | 7 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯意識の再確認、アンケート結果の反映希望 |
| その他 | | 18 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 仙台での生活への満足感 |

1. 行政に対する意見

| No | 内容 | 性 | 年代 | 居住区 |
|----|---|----|--------|------|
| 1 | 自宅の周りは日中は日当たりがよく、とても明るいですが、夜間は外灯が少なく、とても暗くなるため、子供や女性が歩くにはかなり危険であると思うので、ぜひとも設置していただきたい。 | 男性 | 20歳代 | 太白区 |
| 2 | 地域で防犯意識を向上させるための講習会など実施してもなかなか参加者がのぞめないと思う。安全安心な街づくりのために防犯灯や街路灯の設置などの環境整備を頼らざるを得ないものとする。 | 女性 | 60歳代 | 青葉区 |
| 3 | 大通り以外の通りの外灯が暗すぎて夜道が歩きづらい為もっと、しっかり防犯対策をして欲しい。 | 男性 | 60歳代 | 宮城野区 |
| 4 | 歩道の整備、警察官（パトカー）での巡回を強化してほしいです。 | 女性 | 30歳代 | 青葉区 |
| 5 | 定期的にミニパトが近所を巡回してくれるとありがたいです。ここの地区に犯罪起こせないと思わせることが出来るかなと。 | 女性 | 50歳代 | 青葉区 |
| 6 | 私は宮城野区鶴ヶ谷地区住んでますが中央に交番があるが以前とくらべると交番の前にて警察官のパトロール、交通のアドバイスに署員の指導がほとんどない。以前東仙台地区の交番にて警察官殺害事件がありました。時間が過ぎると忘れますので出来れば朝夕位は交番前に出てほしい。警察官の影が薄いです。 | 男性 | 70歳代 | 宮城野区 |
| 7 | 若林区に住んでいますが、電柱のライトが消えかかっている場面を見かけます。特に人通りが少ない場所でそのような電柱を見かけるため、夜道を車で走行していると危険に感じる時があります。事故や防犯を防ぐ、減らす為にも、そういった箇所を減らしていただけると嬉しいです。よろしくお願い致します。 | 男性 | 18・19歳 | 若林区 |
| 8 | 交番が近くにありますが、いつも思うことは、おまわりさんの顔がみえてません。10年位前はよく地域を巡回している姿をみました。交番は何人ですか？いつも不在でないことが多いと思うのですが、交番の役割とは何でしょうか？ | 女性 | 70歳代 | 太白区 |
| 9 | 暗い所は街路灯を整備し、夜に犯罪が起きやすいと思うので、パトロール等が必要かと思えます。 | 女性 | 18・19歳 | 泉区 |
| 10 | 住居が多い地域の為、道がせまく、夜はとても暗い。冬は夕方4時前でも子ども（小学生）だけで歩かせるのが怖くて全て送迎しなくてはならない。公園で遊ばせるにも、付き添いが必要なのは、働く親にはつらい。結局、子どもは安全面を考えると、平日は常に家で過ごし、運動不足になる。明るい道路、見通しの良い公園、子ども達が安心して過ごせる近所の環境が整えられると、活気があり、安心安全な街づくりにつながると思う。 | 女性 | 30歳代 | 太白区 |

防犯灯、街灯の整備・設置、警察の巡回・パトロールの強化についての要望が多い。また、地域の交番に対する意見もみられる。このほか、警察の取締りの対応について改善を望む意見もあった。

2. モラルやマナー、教育・しつけについて

| No | 内容 | 性 | 年代 | 居住区 |
|----|---|----|------|------|
| 1 | 家族に猫アレルギーの者がいて、飼い猫の外飼や放し飼いに困っています。ノードで散歩している犬も怖いです。世の中のペットが居る人に全てが動物好きではないと知ってほしいです。 | 女性 | 20歳代 | 若林区 |
| 2 | 私が住む地域は野良猫が多く空き家も多いので増える一方です。近所の人で車で通り過ぎりにエサを野良猫のためにまいていく人もいてとても困っています。うちの前の通りでは野良猫と車やバイクとの事故が多く悪循環であると感じていますが何もできないのが現状です。 | 女性 | 40歳代 | 太白区 |
| 3 | それが犯罪や迷惑行為だと知らない方が多いような気がしています。職場、学校などで呼びかけを強化してもらう必要があると考えます。特にインターネットを通じて犯罪を行ってしまう、犯罪にまきこまれるケースが多く、そちらも優先したほうが良いと考えます。 | 女性 | 20歳代 | 宮城野区 |
| 4 | スマホのために子どもたちが、不良行為や犯罪行為にまきこまれたり、まきこんだりしている現状は目を覆うばかりである。個人的には、学内にスマホを持ち込ませるのは言語道断だが、持ち込みやむなしというなら、学校生活・学習環境に支障がないようなルールの徹底を図って欲しいものである。道徳が教科扱いになった機会に、スマホによる不良・犯罪の抑止の内容を加えて欲しい。今後、子どもたち一人ひとりにタブレットが配られるという、スマホの学内への持ち込みの有無も事前に検討すべきだ。 | 男性 | 70歳代 | 青葉区 |
| 5 | 最近、マナー等の道徳教育が非常にうすれてきており、自分本意の人間が多くなってきている。これは小学校の若年層時からの日本の道徳教育の無さに問題があると思う。ITの普及や親の自覚の問題が大きい。これからの子供達に道徳の教育が重要。 | 男性 | 70歳代 | 太白区 |
| 6 | 首都圏の様に防犯カメラを多数設置して欲しい。小学生の自転車マナー悪すぎ、ぶつかって転倒した事がある。あやまりもせず、暴言を言ってにげた。(泉区の小学生)きちんと学校、家庭で教育して欲しい。学校に連絡しても、うちの生徒だという確かな証拠ありますか？で終わり。中学生のきつえん(団地の階段すつている)パトロール強化して欲しい! | 女性 | 50歳代 | 泉区 |
| 7 | 歩道を自転車がスピードを落さないで、歩行の横を通過していく人が目立つ。外国人を含めて自転車の講習会などが必要だと思えます。 | 男性 | 60歳代 | 青葉区 |

ペット等のマナー向上、スマートフォンやインターネットの使用に対する意見を含む教育についての意見がみられる。

3. 地域や町内会に対する意見

| No | 内容 | 性 | 年代 | 居住区 |
|----|---|----|-------|------|
| 1 | 安全安心な街づくりには、個人の努力だけでは、できないものと思います。町内会の力をもっとパトロールなどに活用していただくことで、得られる安心があります。パトロール強化策や、防犯対策を広報支援によって個人の意識を変えていくことができると思います。 | 女性 | 60 歳代 | 太白区 |
| 2 | 地域住民同士のふれあいを大切にしたいです。 | 女性 | 70 歳代 | 太白区 |
| 3 | 犯罪をしようとする者がいやがるのは、住民の目と住民同士の連帯だと思えます。近隣住民がお互いに連携して、犯罪は許さないという姿勢を見せるが地域の防犯効果につながるのではないかと感じました。 | 男性 | 40 歳代 | 青葉区 |
| 4 | 一人一人の心掛けが大切であると思います。高齢化に共なって、現在ネット社会となり、ネットでの情報共有が出来ない方々にも解り易い全世界への防災マップや地域防犯マップ等、市民より聞き取り作成し紙面でくばる等の対応が必要だと思われます。(金はかかりますが) | 男性 | 50 歳代 | 若林区 |
| 5 | 日頃のご近所の方とのコミュニケーションが大事だと思いますが、お会いする機会が全くありません。 | 女性 | 40 歳代 | 泉区 |
| 6 | 住んでいる地域で防犯パトロールをして下さっているシニア団体(←町内会の方だと…? 思います)、とても有り難く思っております。すれ違う時、会釈することしかしない自分なので、今後は「いつもありがとうございます。」と声に出してみたいと思います。そして今回のアンケートをきっかけに、町内の取り組みを伺ってみたいなあと感じました。ありがとうございます。 | 女性 | 40 歳代 | 青葉区 |
| 7 | 定期的な年代を越えて(幼児から老人まで)の交流行事やイベント、催しなどあれば良いと思います。 | 男性 | 70 歳代 | 宮城野区 |
| 8 | ご近所のコミュニケーションも大事だと思っています。 | 女性 | 60 歳代 | 青葉区 |

地域の防犯について前向きな記述がみられるが、ご近所付き合いがなく交流の場を求める意見もある。このほか、子供の安全対策への意見もあった。

4. その他、安全安心に関する意見

| No | 内容 | 性 | 年代 | 居住区 |
|----|--|----|-------|------|
| 1 | 市民ひとりひとりの日常生活の過ごし方が重要だと思います。我家では警備会社と契約してます。犯罪被害にあわないために危機感を持ち、防げることを出来る範囲でやる。万が一被害にあった場合の対処方法等を考えておく。防犯カメラは必要性があると思います。 | 女性 | 50 歳代 | 青葉区 |
| 2 | いつも私たちの街を守っていただき、ありがとうございます。私は大学に通うため、地元を離れ生活していましたが、この意向調査をきっかけに改めて自分の地域について情報を知るべきだと気づきました。若者にももっと地域について考える機会が増えればと思います。これからも市のために安全で安心できる生活案を考え共有しましょう。 | 女性 | 20 歳代 | 泉区 |
| 3 | SNSがインターネットを利用して、防犯や犯罪に関する情報を伝えるのが良いと思います。(20~30代の人達だいたいスマホを持っているので…) | 男性 | 20 歳代 | 泉区 |
| 4 | 時代の流れでしょうか、淋しいですね、自分の身は自分で、暗くなったら外にでない。 | 女性 | 80 歳代 | 太白区 |
| 5 | 自分だけがよければいいという考えをあらため、もし自分の家族が大切な人が犯罪にまきこまれたら…と考え、手伝える事、出来る事から始めれば良いと思う。 | 女性 | 50 歳代 | 宮城野区 |
| 6 | 防犯事例などを、「市政だより」に毎号掲載して、市民の防犯意識向上につとめて下さい。 | 男性 | 80 歳代 | 青葉区 |

防犯に対する意識や現在行っている取り組みについて、また今後の対策などの意見がみられた。

5. その他、迷惑行為に対する意見

| No | 内容 | 性 | 年代 | 居住区 |
|----|--|----|-------|------|
| 1 | 自転車は移動に便利で使いやすいものですが、乗り方にキケンを感じる事が多々ある。歩道で乗っている時のスピードが速かったり、2列並んでの走行など自分さえよければというのがあり、歩くのさえあぶない時がある。又、外国人の自転車率が高いのにルールがわからないのか乗り方がキケン。自転車の乗り方のルールの周知をもっとしてほしい。 | 女性 | 50 歳代 | 青葉区 |
| 2 | となりにコンビニができてから、夜遅くまで若い方が集まり、大声でおしゃべり、又、ケンカ等が多くなったので、警察官の夜の巡回活動を強化していただきたいです。 | 女性 | 60 歳代 | 宮城野区 |
| 3 | 県道8号（利府街道）において暴走族の騒音が特にひどい。ほぼ毎日ペースなのでどうにかならないか…。 | 男性 | 20 歳代 | 宮城野区 |
| 4 | タバコのポイ捨てが多いです。火災のもととなる危険なところが多々あります。 | 男性 | 80 歳代 | 青葉区 |
| 5 | 街頭における客引き行為については、身の危険さえ感じる時がある。取締りの徹底をお願いするとともに、市民一体となって、排除活動の必要がある。ピンクチラシの時の様な撲滅活動に協力したい。仙台の恥をなくしていきたい。 | 男性 | 60 歳代 | 青葉区 |
| 6 | 朝の通勤時間に歩きたばこ、ポイ捨てが毎日の様にあります。地域のごく一部の人間がすることですが迷惑行為をしている人間は自己中ですから、なくなりたいのだと毎日気分が悪いです。仙台市はこういうのが目立つと感じました。それから、街路灯が少なく夜は本当に暗くてあぶないです。これを改善して頂きたいと思います。 | 女性 | 40 歳代 | 泉区 |

自転車走行のマナーの悪さ、騒音、街中での客引きやごみのポイ捨てについての意見がみられる。

6. アンケートについて

| No | 内容 | 性 | 年代 | 居住区 |
|----|--|----|-------|-----|
| 1 | 今回初めてこのようなアンケートを実施していただきまして、ありがとうございます。昨今のウイルス禍の中いろいろ大変ですが、安全安心な街づくりのためにぜひ有意義な施策実践をしていただきたいと思います。（このアンケートも含めて、税金を有効に使っていただきたいと思います。） | 男性 | 50 歳代 | 泉区 |
| 2 | 今回のような安全安心街づくりに関する調査等のアンケートを行うことは、大変良いことと思います。行政のとりのくみも向上し市民の感心も高まることを願っています。いち市民として！ありがとうございました。 | 女性 | 70 歳代 | 泉区 |

アンケート結果を防犯対策に反映させてほしい、アンケートの実施は良いことである、などの意見がみられる。

7. その他

| No | 内容 | 性 | 年代 | 居住区 |
|----|---|----|-------|------|
| 1 | いつも市民のために大変なお仕事をしていただきありがとうございます。仙台が大好きです！！安心して住める美しい街であり続けてほしいと思っています。今後ともよろしくお願い致します。 | 女性 | 60 歳代 | 泉区 |
| 2 | あまり意識してきませんでしたが、情報が得られれば、関心を寄せ、できることがあれば、協力したいと思います。 | 女性 | 70 歳代 | 宮城野区 |

仙台市の安全について満足の意見がみられた。また、今後安心な街づくりに関心を寄せたい、という意見もあった。

第4章 資料編

I. はじめに、あなたご自身についてうかがいます。

問1. あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

| | | | | | |
|-------|------|-------|------|--------|-----|
| 1. 男性 | 42.6 | 2. 女性 | 57.1 | 3. その他 | 0.0 |
| 無回答 | | | | | 0.4 |

問2. あなたの年齢(令和2年4月1日現在)をお答えください。(○は1つ)

| | | | | |
|-----------|------|---------|------|-----|
| 1. 18・19歳 | 1.7 | 5. 50歳代 | 15.8 | |
| 2. 20歳代 | 9.3 | 6. 60歳代 | 17.2 | |
| 3. 30歳代 | 14.1 | 7. 70歳代 | 18.3 | |
| 4. 40歳代 | 16.3 | 8. 80歳代 | 7.4 | |
| 無回答 | | | | 0.0 |

問3. あなたの職業は、次のどれにあたりますか。(○は1つ)

| | | | | |
|--------------------------|------|-----------------------|------|-----|
| 1. 農林漁業 | 0.4 | 5. 学生→問5へ | 3.1 | |
| 2. 自営業(経営者) | 5.6 | 6. 無職(専業主婦・主夫を含む)→問5へ | 36.0 | |
| 3. サラリーマン(会社員・公務員・団体職員等) | 36.3 | 7. その他() | 4.5 | |
| 4. パート・アルバイト | 13.5 | | | |
| 無回答 | | | | 0.5 |

問4. 問3で1～4又は7と回答した方にお聞きします。あなたの現在の勤務形態をお答えください。(○は1つ)

| | | |
|----------------------|------|-----|
| 1. フルタイム(1日概ね8時間) | 72.1 | |
| 2. パートタイム(1日概ね6時間未満) | 16.0 | |
| 3. その他() | 7.1 | |
| 無回答 | | 4.8 |

問5. あなたはどちらの区にお住まいですか。(○は1つ)

| | | | | |
|---------|------|--------|------|-----|
| 1. 青葉区 | 29.2 | 4. 太白区 | 21.4 | |
| 2. 宮城野区 | 16.3 | 5. 泉区 | 20.5 | |
| 3. 若林区 | 12.6 | | | |
| 無回答 | | | | 0.0 |

問6. あなたはどのような住宅にお住まいですか。(○は1つ)

| | | |
|---------------------------|------|-----|
| 1. 一戸建て | 56.1 | |
| 2. 共同住宅(アパート・マンション・社員寮など) | 43.0 | |
| 3. その他 | 0.9 | |
| 無回答 | | 0.0 |

Ⅱ. 安全安心街づくりの現状・課題についてうかがいます。

問7. あなたは、ご自身やあなたの家族が犯罪に巻き込まれたり、日常の行動範囲内で犯罪が発生する可能性について、どのようにお感じですか。日常の行動範囲内（自宅周辺及び市内の通勤・通学、買物等で行く地域）であてはまるものをお答えください。（○は1つ）

| | | | |
|-------------|------|-------------|------|
| 1. 非常に高くなった | 2.0 | 4. 低くなった | 2.4 |
| 2. 高くなった | 23.0 | 5. 非常に低くなった | 1.1 |
| 3. 変わらない | 55.5 | 6. 分からない | 13.0 |
| 無回答 | | | 3.0 |

〈問7で「1. 非常に高くなった」「2. 高くなった」と答えた方へおたずねします。〉

問7-1. 犯罪が発生する可能性が高くなったと感じる理由はどれですか。あてはまるものをお答えください。（○は3つまで）

| | |
|--|------|
| 1. 全国的に凶悪な事件が多発しているから | 32.7 |
| 2. 経済情勢が以前に比べ厳しくなったから | 31.1 |
| 3. 不審者が多くなったような気がするから | 38.1 |
| 4. 日常の行動範囲内で実際に犯罪が多発し、身近に不安を感じるから | 14.4 |
| 5. 地域の連帯感が希薄になってきたから | 24.5 |
| 6. 規範意識が低下しているから | 22.6 |
| 7. 犯罪が多様化、巧妙化してきたから（インターネット犯罪、振り込め詐欺等） | 72.0 |
| 8. 犯罪の増加に対し、警察の対応が追いついていないと思うから | 10.1 |
| 9. その他（ ） | 6.6 |
| 無回答 | 0.0 |

〈全員の方へおたずねします。〉

問8. あなたが、日常の行動範囲内で発生する可能性が高いと思う犯罪は次のうちどれですか。（○は3つまで）

| | | | |
|--------------------|------|--------------------------|------|
| 1. 家の壁や塀、車に落書きをされる | 9.5 | 9. 恐喝や脅迫など | 4.0 |
| 2. 不審者に家の敷地に入られる | 19.7 | 10. 殺人や強盗など | 2.3 |
| 3. 空き巣や忍び込みなど | 31.2 | 11. 悪徳商法や詐欺など | 38.5 |
| 4. すりや置き引きなど | 5.0 | 12. 子供が被害者となる犯罪 | 19.4 |
| 5. 万引きなど | 4.2 | 13. 女性が被害者となる犯罪（痴漢、盗撮など） | 14.3 |
| 6. 自転車、バイク等の盗難 | 22.2 | 14. 高齢者が被害者となる犯罪 | 37.2 |
| 7. 自動車の盗難、車上荒らしなど | 17.9 | 15. その他の犯罪（ ） | 2.1 |
| 8. ひったくりや暴行など | 13.0 | 16. 分からない | 5.9 |
| 無回答 | | | 1.5 |

Ⅲ. 個人や地域の防犯対策についてうかがいます。

問9. あなたのお住まいの地域で、犯罪の発生を招くものとして不安に感じているものは、次のうちどれですか。(〇はいくつでも)

| | |
|--------------------------------|------|
| 1. 空家、廃屋、空き地 | 27.4 |
| 2. ごみ屋敷、マンション・アパート等のごみ部屋 | 6.8 |
| 3. ごみ集積所のごみの散乱、管理の不行き届き | 17.8 |
| 4. 建築物や壁・塀などへの落書きやヤミ金融などの違法広告物 | 7.5 |
| 5. たばこ、ごみのポイ捨ての放置 | 22.7 |
| 6. 放置自転車 | 8.5 |
| 7. 深夜・終夜営業の飲食店や店舗 | 5.6 |
| 8. 道路や公園の暗がりや見通しの悪さ | 51.0 |
| 9. 無人の駐車場 | 11.1 |
| 10. マンション等のエレベーター内 | 7.4 |
| 11. その他 () | 3.7 |
| 12. 特にない | 18.9 |
| 無回答 | 1.9 |

問10. あなたが犯罪被害に遭わないために、日頃から取り組んでいることは次のうちどれですか。(〇はいくつでも)

| | | | |
|---|------|---------------------------|------|
| 1. 戸締り・鍵かけを心がけている | 88.1 | 12. 防犯カメラを設置している | 6.0 |
| 2. ドアや窓の鍵を二重にしている | 19.8 | 13. 警備会社と契約している | 6.9 |
| 3. 防犯ガラス、防犯フィルムにしている | 2.6 | 14. 暗い夜道などの危ない場所には近づかない | 3.4 |
| 4. センサーライトをつけている | 17.6 | 15. 不審者を見たら近所に伝える | 7.1 |
| 5. 電話勧誘、訪問販売等は断っている | 62.0 | 16. 近隣の犯罪発生状況に気を配る | 20.5 |
| 6. インターネット使用時において、フィルタリング等のセキュリティ対策を行っている | 24.8 | 17. 近所の人と防犯パトロールをする | 1.2 |
| 7. 夜間外出時は明かりをつけたままにする | 19.2 | 18. 個人情報が含まれるごみを出さない | 43.3 |
| 8. 防犯ブザーを携帯している | 1.9 | 19. 身内を名乗る電話でも本人確認をしてから話す | 18.1 |
| 9. 自転車にひったくり防止用網をかける | 2.2 | 20. その他 () | 3.0 |
| 10. 身元が確認できるまで玄関を開けない | 37.7 | 21. 特にない | 1.9 |
| 11. 犬を飼っている | 5.9 | | |
| 無回答 | | | 0.6 |

問 11. あなたは、地域の防犯力を高めるために、地域でどのような取り組みをしていく必要があると思いますか。(〇は3つまで)

| | |
|--------------------------|------|
| 1. 児童の登下校時の通学路の見守り・パトロール | 57.2 |
| 2. 夜間のパトロール | 35.2 |
| 3. 防犯講習会の開催 | 10.3 |
| 4. 落書きや有害なビラ除去等の活動 | 9.3 |
| 5. 地域内の暗がり等の危険箇所点検 | 54.5 |
| 6. 防犯マップの作成 | 23.3 |
| 7. 自動車による地域内パトロール | 15.0 |
| 8. その他 () | 3.4 |
| 無回答 | 5.7 |

問 12. あなたは、普段どのように防犯に関する情報を入手していますか。(〇は3つまで)

| | | | |
|-------------------|------|------------------------|------|
| 1. 新聞、テレビ、ラジオ等の報道 | 83.3 | 7. LINE (ライン) や一斉配信メール | 24.8 |
| 2. 雑誌やフリーペーパーなど | 4.3 | (学校、PTAなど) | 46.8 |
| 3. 警察などのホームページ | 1.9 | 8. 町内会の広報 (回覧板を含む) | 16.9 |
| 4. 警察や市などのメールサービス | 3.8 | 9. 地域の方同士の情報交換 | 1.5 |
| 5. ツイッターなどの SNS | 15.6 | 10. その他 () | 5.0 |
| 6. 防犯講習会への参加 | 1.5 | 11. 特に入手していない | 0.8 |
| 無回答 | | | |

問 13. あなたのお住まいの地域の「防犯協会」という組織を知っていますか。(〇は1つ)

| | | | |
|--------------------------|------|---------|-----|
| 1. 具体的な名称・活動内容まで知っている | 58.5 | 3. 知らない | 9.6 |
| 2. そういった団体があるが、活動内容は知らない | 30.0 | | |
| 無回答 | 1.9 | | |

問 14. あなたは、地域の防犯活動は必要だと思いますか。(〇は1つ)

| | |
|-------------|------|
| 1. 必要だと思う | 89.9 |
| 2. 必要だと思わない | 7.2 |
| 無回答 | 2.9 |

〈問14で「2. 必要だと思わない」と答えた方へおたずねします。〉

問 14-1. 地域の防犯活動が必要だと思わないその理由を教えてください。(〇はいくつでも)

| | |
|--------------------------|------|
| 1. 自分自身が自ら防犯に取り組めば大丈夫だから | 18.9 |
| 2. 防犯は警察にまかせればよいと思うから | 28.4 |
| 3. 住民が活動しても効果がないと思うから | 41.9 |
| 4. 地域で防犯活動が必要なほど危険ではないから | 41.9 |
| 5. その他 () | 13.5 |
| 無回答 | 1.4 |

〈全員の方へおたずねします。〉

問 15. あなたは、地域の防犯活動に参加したいと思いますか。(〇は1つ)

| | | |
|----------------------|---------------------|------|
| 1. 既に何らかの防犯活動に参加している | ⇒問 15-1、15-2、15-3 へ | 5.1 |
| 2. 機会があれば参加したい | → P6の問 15-4 へ | 45.1 |
| 3. 参加しようと思わない | → P6の問 15-5 へ | 40.2 |
| 無回答 | | 9.6 |

〈問15-1、15-2、15-3は、問15で「1. 既に何らかの防犯活動に参加している」と答えた方へおたずねします。〉

問 15-1. 主にどのような団体の防犯活動に参加していますか。(〇はいくつでも)

| | | | |
|------------|------|-------------|------|
| 1. 地域の防犯協会 | 21.1 | 3. NPOなどの団体 | 3.8 |
| 2. 各町内会 | 76.9 | 4. その他 () | 11.5 |
| 無回答 | | | 1.9 |

問 15-2. 防犯活動に参加してどのような成果があったと感じていますか。(〇はいくつでも)

| | |
|---------------------------------|------|
| 1. 地域の犯罪が減少した | 21.2 |
| 2. 地域の不安の声が減少した | 21.2 |
| 3. 地域の連帯感が強くなった | 44.2 |
| 4. 地域住民に知り合いが増えた | 55.8 |
| 5. 地域住民が安全に安心して暮らせる街づくりの必要性を感じた | 36.5 |
| 6. 地域住民の各種活動が活発になった | 11.5 |
| 7. 他の地域や団体との交流が生まれ、新しい活動に発展した | 15.4 |
| 8. その他 () | 1.9 |
| 9. 特に成果は感じていない | 3.8 |
| 無回答 | 1.9 |

問 15-3. 参加してみて感じた、防犯活動の課題をお答えください。(〇はいくつでも)

| | |
|--|------|
| 1. 行政、警察、学校等や町内会、防犯団体との連携が足りない又は連携できない | 19.2 |
| 2. 地域の理解、協力が得られない又は得にくい | 13.5 |
| 3. 地域の犯罪や、防犯活動に関する情報が得られない又は得にくい | 11.5 |
| 4. 参加者数の維持が困難又は不足している | 38.5 |
| 5. 参加者の高齢化が進んでいる | 75.0 |
| 6. 活動拠点が無い又は不足している | 5.8 |
| 7. 活動費用が不足している | 7.7 |
| 8. その他 () | 9.6 |
| 9. 特に課題と感じているところはない | 0.0 |
| 無回答 | 5.8 |

〈問15で「2. 機会があれば参加したい」と答えた方へおたずねします。〉

問15-4. どのような頻度、条件であればあなたの地域の防犯活動に参加したいと思いますか。

A. 頻度 (〇は1つ)

| | |
|-----------------|------|
| 1. 1年に1回程度であれば | 30.9 |
| 2. 半年に1回程度であれば | 44.7 |
| 3. 1ヶ月に1回程度であれば | 18.4 |
| 4. 1週間に1回程度であれば | 1.7 |
| 5. その他 () | 3.9 |
| 無回答 | 0.4 |

B. 条件 (〇はいくつでも)

| | |
|----------------------|------|
| 1. 休日だけでよければ | 28.5 |
| 2. 好きな時間が選べれば | 51.6 |
| 3. 事前にセミナー等が開かれれば | 17.5 |
| 4. 知り合い同士で参加できるならば | 13.8 |
| 5. お金がかからなければ | 26.1 |
| 6. お金がもらえるならば | 5.6 |
| 7. 危険が伴わなければ | 32.2 |
| 8. 忙しくなければ | 42.1 |
| 9. 防犯活動の内容が自分の考えと合えば | 37.8 |
| 10. 警察が活動に同伴すれば | 16.6 |
| 11. その他 () | 1.3 |
| 無回答 | 1.3 |

〈問15で「3. 参加しようとは思わない」と答えた方へおたずねします。〉

問15-5. 参加しようと思わないその理由を教えてください。(〇はいくつでも)

| | |
|-----------------------------|------|
| 1. 参加の仕方が分からないから | 15.0 |
| 2. 知り合いがいないから | 22.5 |
| 3. 人間関係がわずらわしいから | 33.2 |
| 4. お金がかかりそうだから | 2.4 |
| 5. 地域での防犯活動内容と自分のしたい活動が違うから | 3.9 |
| 6. 危険に巻き込まれる心配があるから | 16.5 |
| 7. 目立たない地味な活動だから | 0.2 |
| 8. 自分以外の人がやってくれると思うから | 7.3 |
| 9. 忙しくて時間がないから | 45.8 |
| 10. 高齢などの理由で体力的に難しいから | 27.1 |
| 11. その他 () | 8.7 |
| 無回答 | 1.2 |

IV. 行政の防犯対策についてうかがいます。

〈全員の方へおたずねします。〉

問 16. あなたは、犯罪のない安全で安心な街づくりのために、行政や警察のどのような取り組みが重要であると思いますか。(〇は3つまで)

| | |
|---|------|
| 1. 地域の犯罪発生情報を提供する | 48.7 |
| 2. 防犯意識を高める講習会を開催する | 6.4 |
| 3. 犯罪から身を守るための知識を提供する | 18.6 |
| 4. 自主的な防犯活動(防犯パトロールなど)を行う団体を支援する | 12.1 |
| 5. 警察官による巡回活動を強化する | 46.8 |
| 6. 防犯灯や街路灯を整備する(道路を明るくする) | 53.1 |
| 7. 道路や公園等の整備において、防犯の視点を取り込む(歩道と車道を分離する、公園の見通しを良くするなど) | 26.4 |
| 8. 地域における防犯カメラ設置を支援する | 38.0 |
| 9. 犯罪の取締りを強化する | 14.3 |
| 10. その他() | 1.3 |
| 無回答 | 2.8 |

V. 街中における迷惑行為についてうかがいます。

問 17. あなたが、この1年間で迷惑と感じた行為として、どのようなものがありましたか。(〇はいくつでも)

| | | | |
|------------------------|------|-----------------|------|
| 1. 電柱等へのビラ・道路へはみ出した広告等 | 4.6 | 9. 空き家や空き地の放置 | 11.1 |
| 2. 道路・公園・電柱等への落書き | 4.8 | 10. 近所の騒音や悪臭 | 10.0 |
| 3. 歩きたばこ | 35.2 | 11. 不適切な家庭ごみの処理 | 18.6 |
| 4. 違法駐車(駐輪)・放置自動車(自転車) | 23.4 | 12. ペットの問題 | 12.9 |
| 5. 空き缶・ごみ・たばこ等のポイ捨て | 40.5 | 13. 繁華街の客引き | 10.1 |
| 6. 携帯電話(スマートフォン)のマナー | 31.3 | 14. その他() | 4.9 |
| 7. 自転車の走行マナーの悪さ | 38.5 | 15. 特にない | 7.7 |
| 8. 暴走族による騒音 | 16.7 | | |
| 無回答 | | | 2.8 |

問 18. 防犯や安全安心街づくりについての意見を、ご自由にご記入ください。

| |
|--|
| |
| |
| |
| |

《ご協力ありがとうございました》

安全安心街づくりに関する
市民意向調査

報告書

令和2年7月

発行 仙台市市民局 生活安全安心部 市民生活課
〒980-8671
仙台市青葉区二日町1-23
仙台市二日町第四飯庁舎
(アーバンネット勾当台ビル) 9階
TEL 022-214-6145 FAX 022-214-1091
URL <http://www.city.sendai.jp>